

s t u d y

2024年度
(令和6年度)

カリキュラム

履修の手引き

【H29-R3 年度入学生用】

人間環境大学

松山看護学部

G

e

2

0

2

4

CONTENTS

令和6(2024)年度 学年暦	2
令和6(2024)年度 学内施設利用時間・事務取扱時間	3
令和6(2024)年度 年間行事予定表	4

第I部 松山看護学部カリキュラム

1 人間環境大学松山看護学部について	7
2 松山看護学部の教育理念	8
3 松山看護学部看護学科の教育目的・教育目標	9
4 松山看護学部看護学科の教育理念・目標・教育課程との関連	11
5 平成29年～令和3年度入学者用カリキュラム表	12
6 カリキュラムマップ	15
7 コースおよび選択強化プログラム別 履修モデル	16
8 松山看護学部 履修モデル	17
9 2021(令和3)年度以前入学生用科目対応表	29

第II部 松山看護学部履修ガイド

1 学年度と授業について	33
2 単位制について	35
3 学修計画と履修登録について	37
4 履修方法について	47
5 保健師コース、選択強化プログラムの選考について	48
6 コースおよび選択強化プログラムの必修科目と卒業時に必要な単位数	48
7 臨地実習について	50
8 試験について	52
9 成績評価について	54
10 卒業資格、学位について	56

第III部 松山キャンパス施設図

校舎案内図	59
-------	----

令和6(2024)年度 松山看護学部学年暦

【前期】 令和6年4月1日(月)～9月15日(日)

令和6年	4月1日(月)	令和6年度学年始、前期開始、春季休業終了
	4月2日(火)	前期オリエンテーション(2・3・4年生)
	4月4日(木)	入学式
	4月5日(金)	新入生オリエンテーション、健康診断(1年生)
	4月6日(土)	新入生オリエンテーション
	4月8日(月)	前期授業開始
	7月24日(水)	前期授業終了
	7月25日(木)～7月31日(水)	前期定期試験期間
	8月1日(木)	夏季休業開始
	9月6日(金)	前期成績発表
	9月15日(日)	夏季休業終了、前期終了

【後期】 9月16日(月)～令和7年3月31日(月)

	9月16日(月)	後期開始、後期オリエンテーション
	9月17日(火)	後期授業開始
	10月13日(日)	大学祭
	12月23日(月)	後期年内授業終了
	12月24日(火)	冬季休業開始
令和7年	1月5日(日)	冬季休業終了
	1月6日(月)	後期年明け授業開始
	1月21日(火)	後期授業終了
	1月22日(水)～1月28日(火)	後期定期試験期間
	1月29日(水)	春季休業開始
	3月10日(月)	後期成績発表
	3月16日(日)	学位授与式
	3月31日(月)	春季休業終了、後期終了、令和6年度学年終了

* 土曜日・日曜日・祝日・長期休業中であっても、授業や実習、集中講義を実施する場合があります。

* 令和6年度祝日講義日：4月29日(月)/昭和の日、7月15日(月)/海の日、9月23日(月)/秋分の日、10月14日(月)/スポーツの日、11月4日(金)/振替休日(11/3文化の日)、11月23日(土)/勤労感謝の日

令和6(2024)年度 松山看護学部 学内施設利用時間・事務取扱時間

学内施設利用時間

施設等	期間	授業期間・試験期間(前後期共通)	夏季、冬季、春季休業期間 (8/11~8/16、12/27~1/5は全日休業)
人間環境大学 附属図書館 松山キャンパス分館		月～金 9:00～20:00 水 9:00～18:00 土 9:00～14:00 日祝 休館 開館日時については図書館のHPで確認してください。	月～金 9:00～17:00 土 9:00～14:00 日祝 休館
講義室・演習室 (要利用手続)		月～金 9:00～18:00 土 使用不可 日祝 使用不可	月～金 9:00～17:00 土 使用不可 日祝 使用不可

事務取扱時間

施設等	期間	授業期間・試験期間(前後期共通)	夏季、冬季、春季休業期間 (8/11~8/16、12/27~1/5は全日休業)
事務室		月～土 9:00～18:00 日祝 休業	月～金 9:00～17:00 土 休業 日祝 休業

- * 日祝授業日の事務取扱時間・学内施設利用時間は、授業・試験期間の月曜日～土曜日に準じます。
- * 長期休業期間中並びに補講・集中講義期間中の施設利用時間については、別途掲示・連絡します。
- * 入学試験等学内行事のための登校禁止日については、別途掲示・連絡します。
- * 臨時で利用時間に変更になる場合は、その都度掲示・連絡します。

令和6年度 人間環境大学 松山看護学部 年間行事予定表

								行事予定	
日	月	火	水	木	金	土	日	付	内容
4	1	2 オリ	3	4 <small>入学式</small>	5 オリ	6 オリ		1(月) 2(火)	令和6年度学年始、前期開始 前期オリエンテーション(2・3・4年生)
	7	8 ①	9 ①	10 ①	11 ①	12 ①	13 ①	4(木) 5(金)	入学式 新入生オリエンテーション、健康診断(1年生)
	14	15 ②	16 ②	17 ②	18 ②	19 ②	20 ②	6(土) 8(月)/8(月)-12(金)	新入生オリエンテーション 前期授業開始/履修登録期間
	21	22 ③	23 ③	24 ③	25 ③	26 ③	27 ③	13(土)-16(火) 15(月)-19(金)	「履修登録確認表」交付 履修登録修正・取消期間
	28	29 ④	30 ④					22(月)-26(金) 29(月)	「履修登録確認表」修正版交付 祝日講義日(昭和の日)
5			1 ④	2 ④	3	4		3(金)/4(土)/5(日) 6(月)	憲法記念日/みどりの日/こどもの日 振替休日
	5	6	7 ⑤	8 ⑤	9 ⑤	10 ④	11 ④	(行事)	フレッシュマン研修
	12	13 ⑤	14 ⑥	15 ⑥	16 ⑥	17 ⑤	18 ⑤		
	19	20 ⑥	21 ⑦	22 ⑦	23 ⑦	24 ⑥	25 ⑥		
	26	27 ⑦	28 ⑧	29 ⑧	30 ⑧	31 ⑦			
6						1 ⑦			
	2	3 ⑧	4 ⑨	5 ⑨	6 ⑨	7 ⑧	8 ⑧		
	9	10 ⑨	11 ⑩	12 ⑩	13 ⑩	14 ⑨	15 ⑨		
	16	17 ⑩	18 ⑪	19 ⑪	20 ⑪	21 ⑩	22 ⑩		
	23	24 ⑪	25 ⑫	26 ⑫	27 ⑫	28 ⑪	29 ⑪		
30									
7		1 ⑫	2 ⑬	3 ⑬	4 ⑬	5 ⑫	6 ⑫		
	7	8 ⑬	9 ⑭	10 ⑭	11 ⑭	12 ⑬	13 ⑬		
	14	15 ⑭	16 ⑮	17 ⑮	18 ⑮	19 ⑭	20 ⑭		
	21	22 ⑮	23 金 ⑮	24 土 ⑮	25	26	27	15(月) 24(水)	祝日講義日(海の日) 前期授業終了(土⑮講義)
	28	29	30	31				25(木)-31(水)	前期定期試験
8					1	2	3	(行事)	4年次科目前期定期試験/補講
	4	5 合/追	6 補講	7 補講	8 補講	9 補講	10	1(木) 1(木)-3(土) 5(月)	夏季休業開始 前期追試験願提出 前期定期試験合格者発表(13:00~)、再試験願提出 前期追試験
	11	12	13	14	15	16	17 追試	6(火)-9(金) 11(日) 12(月)	前期補講期間 山の日 振替休日
	18	19	20	21	22	23	24	11(日)-16(金) 17(土)	夏季校舎閉鎖 前期追試験
	25	26	27	28	29 再試	30 再試	31 再試	19(月)-27(火) 19(月)-23(金) 29(木)-9/2(月)	基礎看護学実習Ⅰ(1年生) 地域・在宅看護学実習Ⅱ(2年生) 前期再試験期間
9	1	2 再試	3	4	5	6 成績	7	(行事)	保護者懇談会
	8	9	10	11	12	13	14	6(金) 6(金)-10(火)	前期成績発表(13:00~) 前期成績疑義申出期間
	15	16 オリ	17 ①	18 ①	19 ①	20 ①	21 ①	16(月) 17(火)	後期オリエンテーション 後期授業開始
	22	23 ①	24 ②	25 ②	26 ②	27 ②	28 ②	17(火)-20(金) 22(日)	後期履修登録修正・取消期間(後科科目) 秋分の日
	29	30 ②						23(月) 24(火)-27(金)	祝日講義日:振替休日 「履修登録確認表」修正版交付

専門領域別看護学実習・統合実習(配当年次四年)*別途配付される配置表参照

								行事予定		
日	月	火	水	木	金	土	日付	内容		
10			1 ^③	2 ^③	3 ^③	4 ^③	5 ^③	12(土) 13(日)	大学祭準備日 大学祭	
	6	7 ^③	8 ^④	9 ^④	10 ^④	11 ^④	12 ^④	14(月)	祝日講義日(スポーツの日)	
	13 ^{大学祭}	14 ^④	15 ^⑤	16 ^⑤	17 ^⑤	18 ^⑤	19 ^④	21(月)-25(金)	地域・在宅看護学実習 I (1年生)	
	20	21 ^⑤	22 ^⑥	23 ^⑥	24 ^⑥	25 ^⑥	26 ^⑤			
	27	28 ^⑥	29 ^⑦	30 ^⑦	31 ^⑦					
11					1 ^⑦	2 ^⑥	専門領域別看護学実習(配当年次三年)*別途配付される配置表参照	3(日) 4(月)	文化の日 祝日講義日(振替休日)	
	3	4 ^⑦	5 ^⑧	6 ^⑧	7 ^⑧	8 ^⑧		9 ^⑦	23(土)	祝日講義日(勤労感謝の日)
	10	11 ^⑧	12 ^⑨	13 ^⑨	14 ^⑨	15 ^⑨		16 ^⑧		
	17	18 ^⑨	19 ^⑩	20 ^⑩	21 ^⑩	22 ^⑩		23 ^⑨		
	24	25 ^⑩	26 ^⑪	27 ^⑪	28 ^⑪	29 ^⑪		30 ^⑩		
12	1	2 ^⑪	3 ^⑫	4 ^⑫	5 ^⑫	6 ^⑫	7 ^⑪	(行事)	4年次科目後期定期試験/補講/追再試験	
	8	9 ^⑫	10 ^⑬	11 ^⑬	12 ^⑬	13 ^⑬	14 ^⑫	23(月)	年内授業終了 冬季校舎閉鎖	
	15	16 ^⑬	17 ^⑭	18 ^⑭	19 ^⑭	20 ^⑭	21 ^⑬			
	22	23 ^⑭	24	25	26	27	28			
	29	30	31							
			1	2	3	4				
1	5	6 ^⑮	7 ^⑮	8 ^⑮	9 ^⑮	10 ^⑮	11 ^⑭	(行事)	4年次科目後期成績発表/成績疑義申出期間 元旦	
	12	13	14 ^⑯	15 ^⑯	16 ^⑯	17 ^⑯	18 ^⑮	6(月) 13(月)	年明授業開始 成人の日	
	19	20 ^⑯	21 ^⑰	22 ^⑰	23 ^⑰	24 ^⑰	25 ^⑰	20(月)	後期授業終了	
	26	27 ^⑰	28 ^⑰	29	30	31		22(水)-28(火) 29(水)-31(金)	後期定期試験 後期追試験願提出	
								29(水)	春季休業開始	
2							1 ^{追試}	(行事)	看護師・保健師国家試験 後期追試験	
	2	3 ^{合格}	4 ^{補講}	5 ^{補講}	6 ^{補講}	7	8 ^{追試}	1(土)・8(土) 3(月) 4(火)-6(木)	後期定期試験合格者発表(13:00~)、再試験願提出 後期補講期間	
	9	10	11	12	13	14	15	10(月)-25(火) 11(火)	基礎看護学実習 II (2年生) 建国記念日	
	16	17	18	19	20	21	22	23(日)/24(月)	天皇誕生日/振替休日	
	23	24	25	26 ^{再試}	27 ^{再試}	28 ^{再試}		26(水)-28(金)	後期再試験期間	
3							1 ^{卒発表}	1(土)	卒業予定者発表	
	2	3	4	5	6	7	8	10(月)	後期成績発表(13:00~)	
	9	10 ^{成績}	11	12	13	14	15	11(月)-14(木) 16(日)	後期成績疑義申出期間 学位授与式	
	16 ^{学位}	17	18	19	20	21	22	20(木)	春分の日	
	23	24	25	26	27	28	29	31(月)	春季休業終了・後期終了・令和6年度学年終了	
	30	31								

授業日〔①~⑮〕

試験日

「31」(斜体数字)…大学休(日曜・祝日)

実習期間

事務窓口休業

※土曜・日曜・祝日・長期休業中であっても授業が開講される場合があります。

※授業日⑯は地域・在宅看護学実習 I を含み、1年生のみの受講回数となる

第 I 部

松山看護学部カリキュラム

1 人間環境大学松山看護学部について

人間環境大学は、環境科学部、心理学部（愛知県岡崎市）、看護学部（愛知県大府市）、松山看護学部、総合心理学部（愛媛県松山市）の5学部から成る大学です。松山看護学部は、人間環境学部、看護学部に次ぐ3つ目の学部として、2017年4月に第一期生を迎えました。本学部には、看護教育・研究、看護実践の経験豊かな教員が多数在籍しており、その経験知と実績を集結させて、質の高い看護実践ができる自立した看護職者を育成します。

松山看護学部は、令和5年度に開設した松山看護学研究科を含め、看護の管理者、教育者、研究者を含めた看護の人材を総合的に育成する「総合看護教育機関」を目指しています。

学部、大学院看護学研究科博士前期課程、博士後期課程の三課程の関連は図1のようになっています。

看護は実践の科学であり、学問です。松山看護学部生の皆さんは、「豊かな人間性と自立した意志をもった社会貢献ができる看護実践者」として社会に羽ばたき、看護職として目的意識と確かな実践能力を現場で身につけた後、さらに高度な実践能力や、管理者としての能力、教育者としての能力を習得するために大学院で学んでください。本学は、皆さんのキャリアアップに十分に応えることのできる教育機関です。

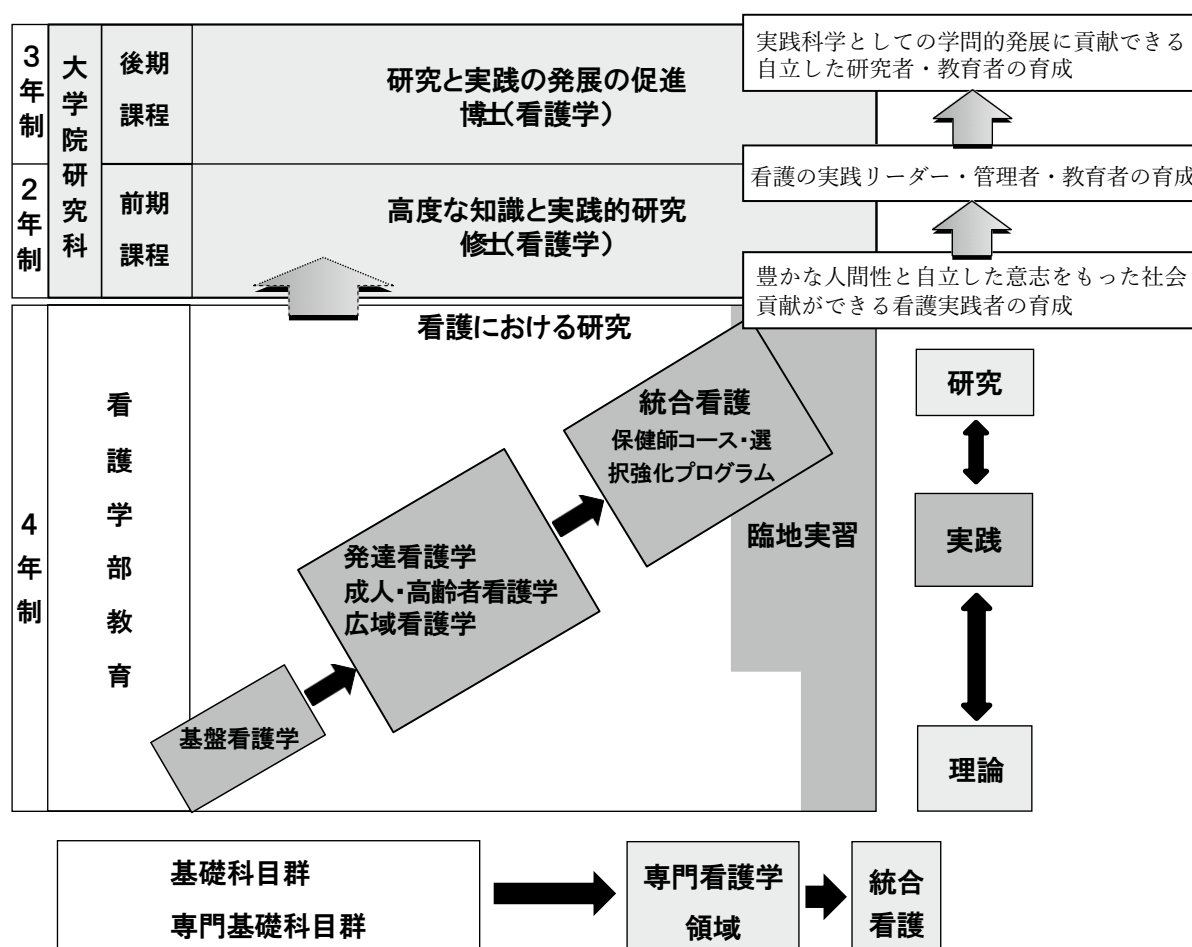


図1 松山看護学部の教育課程

2 松山看護学部 of 教育理念

少子高齢化、医療の高度化、社会変化と生活の多様化が進む中で、看護学もこれら社会の変遷を通して拡大された看護の役割をふまえ、より高度な看護教育が求められています。

松山看護学部の教育理念は、人間の尊厳に基づいた豊かな人間性を培い、人々のライフサイクルに応じた多様な健康ニーズに対応できる広い視野で、科学的・専門的な知識と技術に基づく判断力と探求心をもって質の高い看護実践ができる自立した看護職者を育成することです。それにより、人々が健康に生きることを支援します。あわせて地域社会における保健・医療・福祉の連携と発展に貢献します。

以上の教育理念を図で示すと次の構造図になります（図2）。

この構造図に示す教育理念は、目的とする質の高い看護実践ができる自立した看護職者の育成による直接的・間接的な看護活動の成果を示すものであり、目的とする「質の高い看護実践ができる自立した看護職者の育成」のため5つの教育目標を設定し、これらの教育目標の中より求められる能力を5つ抽出しています。先ず「豊かな人間性」と「広い視野と倫理観」すなわち、個々の看護職者の倫理観や価値観を育て、科学的・専門的な「知識と技術」を養い、これに「判断力」、「探求心」を加えて看護実践能力を育てるカリキュラムが構築されており、これらの科目を学修することにより、教育理念に添う学生が育成されます。

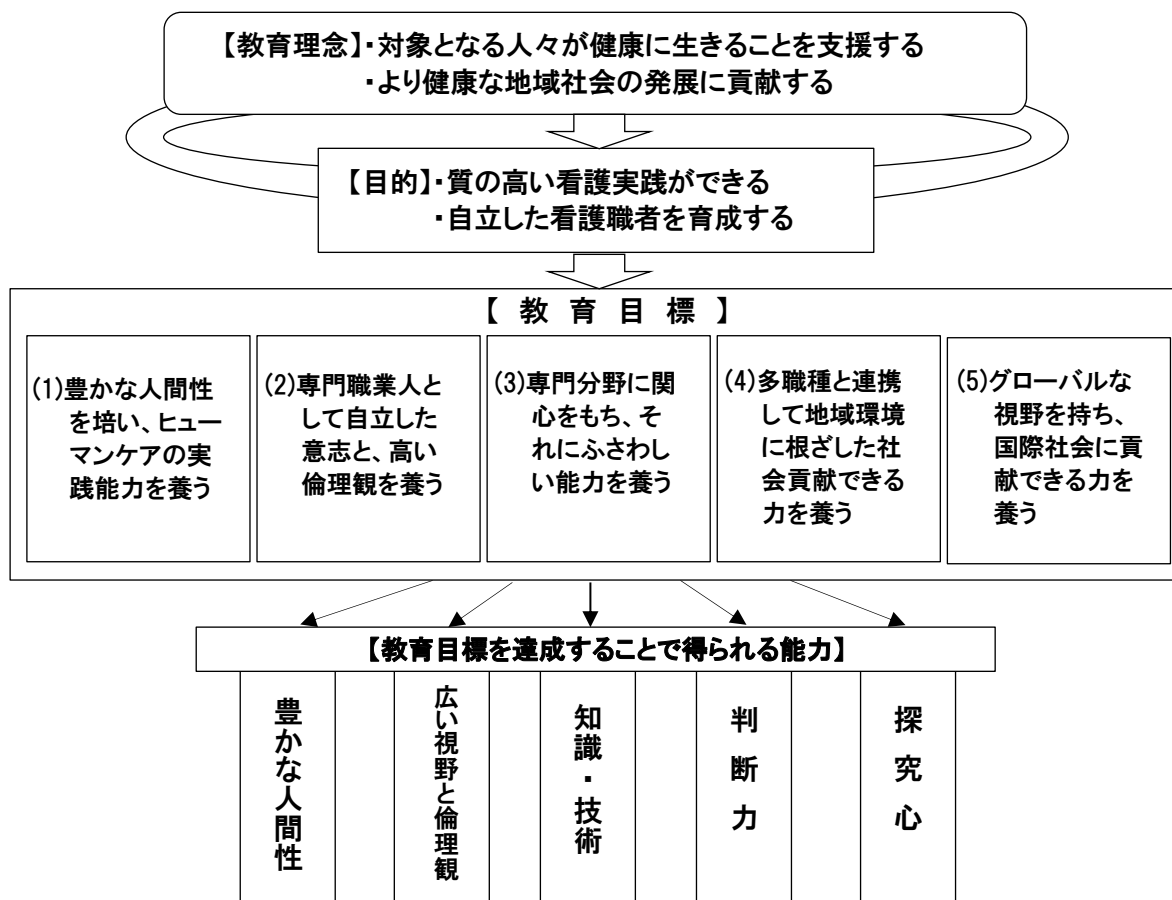


図2 松山看護学部の教育理念

3 松山看護学部看護学科の教育目的・教育目標

1) 教育目的

本学部の看護教育は、松山看護学部の教育理念（図2）を基本として、理念に掲げる「健康に生きることを支援する看護および地域社会の、より健康な発展に貢献する看護」をめざし、この実現のために看護の視点で高いヒューマンケアの実践能力を備え、基礎的な指導・調整能力を有し、科学的専門的知識技術を持って、地域社会に貢献できる看護職者の育成を目指します。具体的には次の5つの教育目標を設定しました。

2) 教育目標

- (1) 豊かな人間性を培い、ヒューマンケアの実践能力を養います。
- (2) 専門職業人として自立した意志と、高い倫理観を養います。
- (3) 専門分野に関心をもち、それにふさわしい能力を養います。
- (4) 多職種と連携して地域環境に根ざした社会貢献できる力を養います。
- (5) グローバルな視野を持ち、国際社会に貢献できる力を養います。

3) 松山看護学部の3つの方針

【学位授与の方針(ディプロマ・ポリシー)】

看護の対象となる人々に対し直接的に質の高い看護実践ができる自立した看護職者を育成します。即ち、看護師、保健師の育成を行い、健康ニーズの増大に対し、多くの人々に共通する多様で質の高い看護が提供できる人材育成を行います。さらに、健康生活への支援により疾病予防・疾病の悪化予防・病状や症状改善・リハビリテーション看護・終末期看護などによって、社会貢献を目指します。また、これらの看護活動実践に必要な5つの能力を以って卒業要件とします。

- (1) 豊かな人間性を培い、ヒューマンケアの実践能力
- (2) 専門職業人として自立した意志と、高い倫理観
- (3) 専門分野に関心をもち、それにふさわしい実践能力
- (4) 多職種と連携して地域環境に根ざした社会貢献できる力
- (5) グローバルな視野を持ち、国際社会に貢献できる力

【教育課程編成・実施の方針(カリキュラム・ポリシー)】

カリキュラムは、前述した教育目的・目標に則り、「豊かな人間性」「広い視野と倫理観」を持ち、科学的・専門的な「知識や技術」を確実に獲得し、それに基づく「判断力」を駆使し、看護の向上を求める「探求心」により努力を惜しまず、国際的に活躍できる看護実践能力を身につけた人材の育成を目指し編成しています。

- (1) 看護師国家試験受験資格取得を目的とする看護師課程を基本とする。
- (2) 保健師国家試験受験資格を取得する保健師課程を設ける。
- (3) 看護師課程の学生のキャリア形成の基礎力を強化するプログラムとして、学生が自身の志向するキャリアに基づいて自由に選択できる小児看護、がん看護、認知症看護、在宅・

終末期看護の4つの領域の選択強化プログラムを設ける。

(4) グローバルな視野をもって国際社会に貢献できる国際看護学領域5科目を設ける。

【入学者受入れの方針(アドミッション・ポリシー)】

生命とその尊厳を守り、あらゆる人々を最適な健康状態へと導く看護サービスを追求する豊かな人間愛と倫理観に富み、地域の保健・医療・福祉の発展に寄与できる看護人材の育成をめざし、次のような学生を求めます。

- (1)人々の健康に関心があり、人と関わるのが好きな人
- (2)他者への感謝と相手の気持ちを考え、尊重できる人
- (3)自らの課題を発見し、解決に向け主体的に行動できる人
- (4)看護職者を目指す熱意のある人

上記4つの要件を満たすために、規則正しく健康的な生活習慣を身に付け、正課外もしくは学外のボランティア活動や地域諸活動への積極的な関心と社会貢献への意欲を持つ者を求めます。

4 松山看護学部看護学科の教育理念・目標・教育課程との関連

本学部の教育理念、教育目的、教育目標と教育課程は、以下の図3のように関連しています。

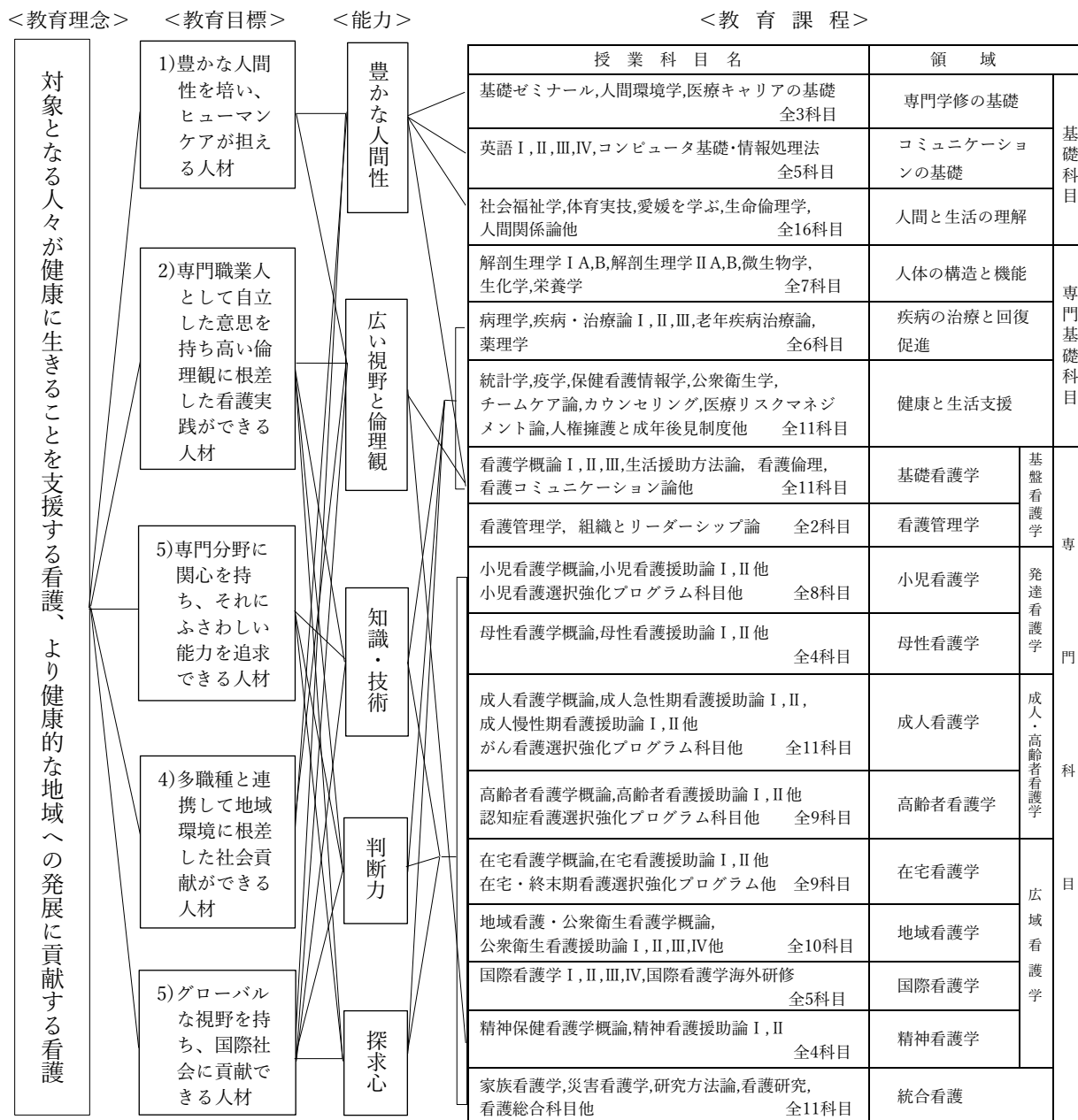


図3 松山看護学部の教育理念・教育目標・教育課程との関連

5 平成29年～令和3年度入学者用カリキュラム表

◎…必修 ○…選択 ●…選択必修

科目区分	科目コード	授業科目の名称	配当年次	時間数	単位数		期間	看護師	保健師	選択強化プログラム				備考	
					必修	選択				小児	が	認知症	在宅		
基礎科目	専門学修の基礎	ENA01	基礎ゼミナール	1	15	1		前期	◎	◎	◎	◎	◎	◎	看護師基本コース・選択強化プログラムは基礎科目の○印の科目から6単位以上選択、保健師コースは、基礎科目の○印の科目から2単位以上選択 看護師基本コースの学生は、全ての選択科目（○印）から3単位以上選択、保健師コース、各選択強化プログラムの学生も○印の科目の履修は可能
		ENA02	人間環境学	1	15	2		前期	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
		ENA03	医療キャリアの基礎	1	8	1		前期	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
	コミュニケーションの基礎	ENB01	英語Ⅰ	1	15	2		前期	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
		ENB02	英語Ⅱ	1	15	2		前期	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
		ENB03	英語Ⅲ	1	15	2		後期	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
		ENB04	英語Ⅳ	1	15	2		後期	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
		ENB05	コンピュータ基礎・情報処理法	1	15	1		前期	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
	人間と生活の理解	ENC01	日本国憲法	1	15		2	前期	○	○	○	○	○	○	
		ENC02	愛媛を学ぶ	1	15		2	前期	○	○	○	○	○	○	
		ENC03	人間関係論	1	15		2	後期	○	○	○	○	○	○	
		ENC04	教育心理学	1	15		2	前期	○	○	○	○	○	○	
		ENC05	フィットネススポーツ	1	30		1	前期	○	○	○	○	○	○	
		ENC06	体育実技	1	30		1	後期	○	○	○	○	○	○	
		ENC07	社会・環境と健康	1	15		2	後期	○	○	○	○	○	○	
		ENC08	家族社会学	1	15		2	後期	○	●	○	○	○	○	
ENC09		生命倫理学	1	15		2	前期	○	○	○	○	○	○		
ENC10		社会福祉学	1	15		2	後期	◎	◎	◎	◎	◎	◎		
ENC11		教育社会学	1	15		2	後期	○	○	○	○	○	○		
ENC12	社会保障論	1	15		2	前期	○	●	○	○	○	○			
ENC13	哲学	1	15		2	前期	○	○	○	○	○	○			
ENC14	芸術の世界	1	15		2	前期	○	○	○	○	○	○			
ENC15	日本の歴史と文化	1	15		2	後期	○	○	○	○	○	○			
ENC16	経営学の基礎	1	15		2	前期	○	○	○	○	○	○			
基礎科目		小計(24科目)			15	28									
専門基礎科目	人体の構造と機能	END01	解剖生理学ⅠA	1	15	1		前期	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
		END02	解剖生理学ⅡA	1	15	1		前期	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
		END03	解剖生理学ⅠB	1	15	1		後期	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
		END04	解剖生理学ⅡB	1	15	1		後期	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
		END05	微生物学	1	15	2		後期	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
		END06	生化学	1	15	2		後期	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
		END07	栄養学	2	8	1		前期	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
	疾病の回復と促進	ENE01	病理学	2	15	1		前期	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
		ENE02	疾病・治療論Ⅰ	2	30	2		前期	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
		ENE03	疾病・治療論Ⅱ	2	15	1		前期	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
		ENE04	疾病・治療論Ⅲ	2	15	1		後期	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
ENE05		老年疾病治療論	3	8		1	前期	○	○	○	○	●	●		
ENE06		薬理学	2	15	1		後期	◎	◎	◎	◎	◎	◎		
健康と生活支援	ENF01	統計学	1	15	2		後期	◎	◎	◎	◎	◎	◎		
	ENF02	疫学	2	15	1		後期	◎	◎	◎	◎	◎	◎		
	ENF03	保健看護情報学	3	15	1		前期	◎	◎	◎	◎	◎	◎		
	ENF04	公衆衛生学	1	15	1		後期	◎	◎	◎	◎	◎	◎		
	ENF05	保健医療福祉行政論	3	15	2		前期	◎	◎	◎	◎	◎	◎		
	ENF06	臨床心理学	2	8		1	後期	○	○	●	●	●	●		
	ENF07	カウンセリング	3	15		2	前期	○	○	●	●	●	●		
	ENF08	チームケア論	4	8	1		後期	◎	◎	◎	◎	◎	◎		
	ENF09	医療リスクマネジメント論	3	8	1		前期	◎	◎	◎	◎	◎	◎		
	ENF10	人権擁護と成年後見制度	3	8		1	前期	○	●	○	○	●	○		
	ENF11	医療経営論	4	8		1	後期	○	○	○	○	○	●		
専門基礎科目		小計(24科目)			24	6									

◎…必修 ○…選択 ●…選択必修

科目区分	科目コード	授業科目の名称	配当年次	時間数	単位数		期間	看護師	保健師	選択強化プログラム					備考
					必修	選択				小児	がん	認知症	在宅		
専門科目	基礎看護学	ENG01	看護学概論Ⅰ	1	15	2	前期	◎	◎	◎	◎	◎	◎	看護師基本コースの学生は、全ての選択科目(○印)から3単位以上選択、保健師コース、各選択強化プログラムの学生も○印の科目の履修は可能	
		ENG02	看護学概論Ⅱ	1	8	1	前期	◎	◎	◎	◎	◎	◎		
		ENG03	看護学概論Ⅲ	4	8	1	後期	◎	◎	◎	◎	◎	◎		
		ENG04	生活援助方法論	1	15	1	後期	◎	◎	◎	◎	◎	◎		
		ENG05	生活援助方法演習	1	30	2	後期	◎	◎	◎	◎	◎	◎		
		ENG06	診療援助方法論	2	15	1	前期	◎	◎	◎	◎	◎	◎		
		ENG07	診療援助方法演習	2	30	2	前期	◎	◎	◎	◎	◎	◎		
		ENG08	看護コミュニケーション論	1	15	1	後期	◎	◎	◎	◎	◎	◎		
		ENG09	看護倫理	4	8	1	後期	◎	◎	◎	◎	◎	◎		
	管理看護学	ENH01	看護管理学	3	8	1	前期	◎	◎	◎	◎	◎	◎		
		ENH02	組織とリーダーシップ論	4	8	1	後期	○	○	●	●	●	○		
	発達看護学	ENI01	小児看護学概論	2	15	2	前期	◎	◎	◎	◎	◎	◎		
		ENI02	小児看護援助論Ⅰ	2	8	1	後期	◎	◎	◎	◎	◎	◎		
		ENI03	小児看護援助論Ⅱ	3	15	1	前期	◎	◎	◎	◎	◎	◎		
		ENI04	小児看護援助論Ⅲ	4	8	1	前期			●					
		ENI05	小児看護技術論	4	8	1	前期			●					
		ENI06	小児看護学外演習	4	8	1	前期			●					
		ENI07	小児看護演習	4	8	1	後期			●					
		母性看護学	ENJ01	母性看護学概論	2	15	2	前期	◎	◎	◎	◎	◎		◎
			ENJ02	母性看護援助論Ⅰ	2	8	1	後期	◎	◎	◎	◎	◎		◎
	ENJ03		母性看護援助論Ⅱ	3	15	1	前期	◎	◎	◎	◎	◎	◎		
	成人看護学	ENK01	成人看護学概論	2	15	2	前期	◎	◎	◎	◎	◎	◎		
		ENK02	成人急性期看護援助論Ⅰ	2	8	1	後期	◎	◎	◎	◎	◎	◎		
		ENK03	成人急性期看護援助論Ⅱ	3	30	2	前期	◎	◎	◎	◎	◎	◎		
		ENK04	成人慢性期看護援助論Ⅰ	2	8	1	後期	◎	◎	◎	◎	◎	◎		
		ENK05	成人慢性期看護援助論Ⅱ	3	30	2	前期	◎	◎	◎	◎	◎	◎		
		ENK06	がん看護援助論	4	8	1	前期				●				
		ENK07	がん看護技術論	4	8	1	前期				●				
		ENK08	がん看護学外演習	4	8	1	前期				●				
		ENK09	がん看護演習	4	8	1	後期				●				
	高齢者看護学	ENL01	高齢者看護学概論	2	15	2	前期	◎	◎	◎	◎	◎	◎		
		ENL02	高齢者看護援助論Ⅰ	2	8	1	後期	◎	◎	◎	◎	◎	◎		
		ENL03	高齢者看護援助論Ⅱ	3	15	1	前期	◎	◎	◎	◎	◎	◎		
		ENL04	認知症看護援助論	4	8	1	前期					●			
		ENL05	認知症看護技術論	4	8	1	前期					●			
		ENL06	認知症看護学外演習	4	8	1	前期					●			
ENL07		認知症看護演習	4	8	1	後期					●				
在宅看護学	ENM01	在宅看護学概論	2	15	2	前期	◎	◎	◎	◎	◎	◎			
	ENM02	在宅看護援助論Ⅰ	2	15	1	後期	◎	◎	◎	◎	◎	◎			
	ENM03	在宅看護援助論Ⅱ	3	15	1	前期	◎	◎	◎	◎	◎	◎			
	ENM04	終末期看護学	3	8	1	前期	◎	◎	◎	◎	◎	◎			
	ENM05	在宅・終末期看護援助論	4	8	1	前期						●			
	ENM06	在宅・終末期看護技術論	4	8	1	前期						●			
	ENM07	在宅・終末期看護学外演習	4	8	1	前期						●			
	ENM08	在宅・終末期看護演習	4	8	1	後期						●			
地域看護学	ENN01	地域看護・公衆衛生看護学概論	2	15	2	前期	◎	◎	◎	◎	◎	◎			
	ENN02	公衆衛生看護援助論Ⅰ	2	30	2	後期		●							
	ENN03	公衆衛生看護援助論Ⅱ	3	15	1	前期		●							
	ENN04	公衆衛生看護援助論Ⅲ	4	30	2	前期		●							
	ENN05	公衆衛生看護援助論Ⅳ	4	8	1	後期		●							
	ENN06	学校保健	2	15	2	後期	○	○	○	○	○	○			
	ENN07	養護概説	3	15	2	前期	○	○	○	○	○	○			
	ENN08	健康相談活動論	3	15	2	前期	○	○	○	○	○	○			
国際看護学	EN001	国際看護学Ⅰ	1	15	2	後期	◎	◎	◎	◎	◎	◎			
	EN002	国際看護学Ⅱ	2	15	2	前期	◎	◎	◎	◎	◎	◎			
	EN003	国際看護学Ⅲ	3	15	2	前期	○	●	○	○	○	○			
	EN004	国際看護学Ⅳ	4	8	1	後期	○	●	○	○	○	○			
	EN005	国際看護学海外研修	2	—	1	前期	○	○	○	○	○	○			
精神看護学	ENP01	精神保健看護学概論	2	15	2	前期	◎	◎	◎	◎	◎	◎			
	ENP02	精神看護援助論Ⅰ	2	8	1	後期	◎	◎	◎	◎	◎	◎			
	ENP03	精神看護援助論Ⅱ	3	15	1	前期	◎	◎	◎	◎	◎	◎			

◎…必修 ○…選択 ●…選択必修

科目区分	科目コード	授業科目の名称	配当年次	時間数	単位数		期間	看護師	保健師	選択強化プログラム				備考	
					必修	選択				小児	が	認知症	在宅		
専 門 科 目	統 合 看 護	ENQ01	家族看護論	2	8	1		後期	◎	◎	◎	◎	◎	◎	看護師基本コースの学生は、全ての選択科目（○印）から3単位以上選択、保健師コース、各選択強化プログラムの学生も○印の科目の履修は可能
		ENQ02	看護過程	2	15	1		前期	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
		ENQ03	ヘルスアセスメント I	2	30	2		後期	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
		ENQ04	ヘルスアセスメント II	4	15	1		後期	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
		ENQ05	看護教育論	4	8		1	後期	○	○	○	○	○	○	
		ENQ06	災害看護学	2	8	1		後期	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
		ENQ07	緩和ケア・ターミナル看護論	4	8		1	後期	○	○	●	●	○	●	
		ENQ08	ストレスマネジメント論	4	8		1	後期	○	○	●	●	○	○	
		ENQ09	研究方法論	3	15	1		前期	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
		ENQ10	看護研究	4	—	2		通年	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
専門科目 (講義・演習)		小計(71科目)			57	36									
専 門 科 目	臨 地 実 習	ENR01	基礎看護学実習 I	1	—	1		前期	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
		ENR02	基礎看護学実習 II	2	—	2		後期	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
		ENR03	小児看護学実習	3	—	2		後期	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
		ENR04	母性看護学実習	3	—	2		後期	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
		ENR05	精神看護学実習	4	—	2		前期	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
		ENR06	成人急性期看護学実習	3	—	3		後期	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
		ENR07	成人慢性期看護学実習	3	—	3		後期	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
		ENR08	在宅高齢者看護学実習	2	—	1		前期	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
		ENR09	高齢者看護学実習	3	—	3		後期	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
		ENR10	在宅看護学実習	4	—	2		前期	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
		ENR11	公衆衛生看護学実習 I	4	—		3	前期		●					
		ENR12	公衆衛生看護学実習 II	4	—		2	後期		●					
		ENR13	統合実習	4	—	2		前期	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
専門科目(実習)		小計(13科目)			23	5									
専門科目		小計(84科目)			80	41									
合計(132科目)					119	75									

学位または称号

学士（看護学）

卒業要件および履修方法

学生は4年以上在学し、合計128単位以上修得すること。
「基礎科目」から必修科目として15単位、選択科目を6単位以上、計21単位を修得すること。
「専門基礎科目」から必修科目として24単位、「専門科目」から必修科目として80単位、選択科目として全ての選択科目から3単位以上を修得すること。

【履修科目の登録の上限：年間45単位（緩和措置あり）】

7 コースおよび選択強化プログラム別 履修モデル

		看護師基本コース				保健師コース		各選択強化プログラム							
学年	基礎科目 必修科目	専門基礎科目		専門科目		保健師コース		選択強化プログラム： 小児看護必修科目		選択強化プログラム： がん看護必修科目		選択強化プログラム： 認知症看護必修科目		選択強化プログラム： 在宅・終末期看護必修科目	
		必修科目	必修科目	必修科目	必修科目	必修科目	必修科目	必修科目	必修科目	必修科目	必修科目	必修科目	必修科目	必修科目	必修科目
1年次	前期 基礎ゼミナール 人間関係学 医療キャリアの基礎 英語 I 英語 II コンピュータ基礎・情報処理法	1	1	2	1	2	2	2							
		2	1	1	1	1	1	1							
後期	英語 III 英語 IV 微生物学 生化学 統計学 公衆衛生学	1	1	1	1	1	2	2							
		2	2	2	2	2	2	2							
2年次	前期 栄養学 病理学 疾病・治療論 I 疾病・治療論 II	1	1	1	1	1	2	2							
		2	2	2	2	2	2	2							
後期	疾病・治療論 III 薬理学 疫学	1	1	1	1	1	2	2							
		2	2	2	2	2	2	2							
3年次	前期 保健看護情報学 保健医療福祉行政論 医療リスクマネジメント論	1	1	1	1	1	2	2							
		2	2	2	2	2	2	2							
後期		1	1	1	1	1	2	2							
		2	2	2	2	2	2	2							
4年次	前期 チームケア論	1	1	1	1	1	2	2							
		2	2	2	2	2	2	2							
後期															
通年															
選択科目															

*上記の単位のほか、「基礎科目の選択科目」を6単位以上を修得すること。

*上記の単位のほか、「基礎科目の選択科目」を2単位以上を修得すること。

*上記の単位のほか、「基礎科目から3単位以上、計9単位以上を修得すること。

※今後、科目名称が一部変更となる場合があります。

8 松山看護学部 履修モデル

1) 看護師基本コース

科目区分	授業科目名	配当年次	単位数		1年次		2年次		3年次		4年次		
			必修	選択	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	
基礎科目	専門学修の基礎	基礎ゼミナール	1前	1		◎							
		人間環境学	1前	2		◎							
		医療キャリアの基礎	1前	1		◎							
	シヨウニケイの基礎	英語Ⅰ	1前	2		◎							
		英語Ⅱ	1前	2		◎							
		英語Ⅲ	1後	2				◎					
		英語Ⅳ	1後	2				◎					
	人間と生活の理解	コンピュータ基礎・情報処理法	1前	1		◎							
	社会福祉学	1後	2				◎						
基礎科目の選択科目から6単位以上選択													
専門基礎科目	人体の構造と機能	解剖生理学ⅠA	1前	1		◎							
		解剖生理学ⅡA	1前	1		◎							
		解剖生理学ⅠB	1後	1				◎					
		解剖生理学ⅡB	1後	1				◎					
		微生物学	1後	2				◎					
		生化学	1後	2				◎					
		栄養学	2前	1					◎				
	と疾病の回復促進	病理学	2前	1					◎				
		疾病・治療論Ⅰ	2前	2					◎				
		疾病・治療論Ⅱ	2前	1					◎				
		疾病・治療論Ⅲ	2後	1						◎			
		薬理学	2後	1						◎			
	健康と生活支援	統計学	1後	2				◎					
		疫学	2後	1						◎			
		保健看護情報学	3前	1							◎		
		公衆衛生学	1後	1				◎					
		保健医療福祉行政論	3前	2							◎		
チームケア論		4後	1								◎		
医療リスクマネジメント論		3前	1							◎			
専門科目	基礎看護学	看護学概論Ⅰ	1前	2			◎						
		看護学概論Ⅱ	1前	1			◎						
		看護学概論Ⅲ	4後	1								◎	
		生活援助方法論	1後	1				◎					
		生活援助方法演習	1後	2				◎					
		診療援助方法論	2前	1					◎				
		診療援助方法演習	2前	2					◎				
		看護コミュニケーション論	1後	1				◎					
	看護倫理	4後	1								◎		
	看護管理学	看護管理学	3前	1						◎			
	発達看護学	小児看護学	小児看護学概論	2前	2				◎				
			小児看護援助論Ⅰ	2後	1					◎			
			小児看護援助論Ⅱ	3前	1						◎		
		母性看護学	母性看護学概論	2前	2				◎				
			母性看護援助論Ⅰ	2後	1					◎			
			母性看護援助論Ⅱ	3前	1						◎		

科目区分		授業科目名	配当 年次	単位数		1年次		2年次		3年次		4年次		
				必修	選択	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	
専門科目	成人・高齢者看護学	成人看護学	成人看護学概論	2前	2			◎						
			成人急性期看護援助論Ⅰ	2後	1				◎					
			成人急性期看護援助論Ⅱ	3前	2					◎				
			成人慢性期看護援助論Ⅰ	2後	1				◎					
			成人慢性期看護援助論Ⅱ	3前	2						◎			
	高齢者看護学	高齢者看護学概論	2前	2				◎						
		高齢者看護援助論Ⅰ	2後	1					◎					
		高齢者看護援助論Ⅱ	3前	1						◎				
	広域看護学	在宅看護学	在宅看護学概論	2前	2				◎					
			在宅看護援助論Ⅰ	2後	1					◎				
			在宅看護援助論Ⅱ	3前	1						◎			
			終末期看護学	3前	1						◎			
		地域看護学	地域看護・公衆衛生看護学概論	2前	2				◎					
		国際看護学	国際看護学Ⅰ	1後	2				◎					
			国際看護学Ⅱ	2前	2					◎				
		精神看護学	精神保健看護学概論	2前	2					◎				
			精神看護援助論Ⅰ	2後	1						◎			
			精神看護援助論Ⅱ	3前	1							◎		
	統合看護	家族看護論	2後	1						◎				
		看護過程	2前	1					◎					
		ヘルスアセスメントⅠ	2後	2						◎				
		ヘルスアセスメントⅡ	4後	1									◎	
		災害看護学	2後	1						◎				
		研究方法論	3前	1							◎			
		看護研究	4通	2									◎	
	臨地実習	基礎看護学実習Ⅰ	1前	1			◎							
		基礎看護学実習Ⅱ	2後	2						◎				
		小児看護学実習	3後	2								◎		
		母性看護学実習	3後	2								◎		
		精神看護学実習	4前	2									◎	
		成人急性期看護学実習	3後	3								◎		
		成人慢性期看護学実習	3後	3								◎		
		在宅高齢者看護学実習	2前	1					◎					
高齢者看護学実習		3後	3								◎			
在宅看護学実習		4前	2									◎		
統合実習		4前	2									◎		
すべての科目の選択科目から3単位以上選択														
履修単位数						15	21	26	16	16	13	6	6	
						119								
						9(選択科目)								
						128								

(注) ◎印は「必修科目」を、●印は「選択必修科目」を表す。

2) 保健師コース

科目区分	授業科目名	配当年次	単位数		1年次		2年次		3年次		4年次		
			必修	選択	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	
基礎科目	専門の基礎学修	基礎ゼミナール	1前	1		◎							
		人間環境学	1前	2		◎							
		医療キャリアの基礎	1前	1		◎							
	シヨミニケの基礎	英語Ⅰ	1前	2		◎							
		英語Ⅱ	1前	2		◎							
		英語Ⅲ	1後	2			◎						
		英語Ⅳ	1後	2			◎						
		コンピュータ基礎・情報処理法	1前	1		◎							
	人間と生活の理解	家族社会学	1後		2		●						
		社会福祉学	1後	2			◎						
社会保障論		1前		2	●								
基礎科目の選択科目2単位以上選択													
専門基礎科目	人体の構造と機能	解剖生理学ⅠA	1前	1		◎							
		解剖生理学ⅡA	1前	1		◎							
		解剖生理学ⅠB	1後	1			◎						
		解剖生理学ⅡB	1後	1			◎						
		微生物学	1後	2			◎						
		生化学	1後	2			◎						
		栄養学	2前	1				◎					
	と疾病の回復の促進	病理学	2前	1				◎					
		疾病・治療論Ⅰ	2前	2				◎					
		疾病・治療論Ⅱ	2前	1				◎					
		疾病・治療論Ⅲ	2後	1					◎				
		薬理学	2後	1					◎				
	健康と生活支援	統計学	1後	2			◎						
		疫学	2後	1					◎				
		保健看護情報学	3前	1						◎			
		公衆衛生学	1後	1			◎						
		保健医療福祉行政論	3前	2						◎			
チームケア論		4後	1								◎		
医療リスクマネジメント論		3前	1						◎				
人権擁護と成年後見制度	3前		1						●				
専門科目	基礎看護学	看護学概論Ⅰ	1前	2		◎							
		看護学概論Ⅱ	1前	1		◎							
		看護学概論Ⅲ	4後	1								◎	
		生活援助方法論	1後	1			◎						
		生活援助方法演習	1後	2			◎						
		診療援助方法論	2前	1				◎					
		診療援助方法演習	2前	2				◎					
		看護コミュニケーション論	1後	1			◎						
		看護倫理	4後	1								◎	
	看護管理学	看護管理学	3前	1						◎			
	発達看護学	小児看護学	小児看護学概論	2前	2				◎				
			小児看護援助論Ⅰ	2後	1					◎			
			小児看護援助論Ⅱ	3前	1						◎		
		母性看護学	母性看護学概論	2前	2				◎				
			母性看護援助論Ⅰ	2後	1					◎			
			母性看護援助論Ⅱ	3前	1						◎		

科目区分		授業科目名	配当 年次	単位数		1年次		2年次		3年次		4年次		
				必修	選択	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	
専 門 科 目	成人・高 齢者 看護学	成人看護学概論	2前	2				◎						
		成人急性期看護援助論Ⅰ	2後	1					◎					
		成人急性期看護援助論Ⅱ	3前	2						◎				
		成人慢性期看護援助論Ⅰ	2後	1						◎				
		成人慢性期看護援助論Ⅱ	3前	2							◎			
	看護学 高 齢者	高齢者看護学概論	2前	2					◎					
		高齢者看護援助論Ⅰ	2後	1						◎				
		高齢者看護援助論Ⅱ	3前	1							◎			
		在宅看護学概論	2前	2					◎					
		在宅看護援助論Ⅰ	2後	1						◎				
	広域看護学	在宅看護学	在宅看護援助論Ⅱ	3前	1						◎			
			終末期看護学	3前	1						◎			
			地域看護学	地域看護・公衆衛生看護学概論	2前	2					◎			
				公衆衛生看護援助論Ⅰ	2後		2					●		
		公衆衛生看護援助論Ⅱ		3前		1						●		
		公衆衛生看護援助論Ⅲ		4前		2							●	
		国際看護学	国際看護学Ⅳ	4後		1								●
			国際看護学Ⅲ	3前		2						●		
			国際看護学Ⅱ	2前	2					◎				
			国際看護学Ⅰ	1後	2						◎			
	看護学 精 神	精神看護援助論Ⅱ	3前	1							◎			
		精神看護援助論Ⅰ	2後	1						◎				
		精神保健看護学概論	2前	2					◎					
	統合看護	看護研究	4通	2									◎	
		看護方法論	3前	1							◎			
		災害看護学	2後	1						◎				
		ヘルスアセスメントⅡ	4後	1									◎	
		ヘルスアセスメントⅠ	2後	2						◎				
		看護過程	2前	1						◎				
		家族看護論	2後	1							◎			
	臨地実習	統合実習	4前	2									◎	
		公衆衛生看護学実習Ⅱ	4後		2								◎	
公衆衛生看護学実習Ⅰ		4前		3								◎		
在宅看護学実習		4前	2									◎		
高齢者看護学実習		3後	3							◎				
在宅高齢者看護学実習		2前	1					◎						
成人慢性期看護学実習		3後	3							◎				
成人急性期看護学実習		3後	3							◎				
精神看護学実習		4前	2									◎		
母性看護学実習		3後	2								◎			
小児看護学実習		3後	2								◎			
基礎看護学実習Ⅱ		2後	2							◎				
基礎看護学実習Ⅰ	1前	1				◎								
履修単位数						17	23	26	18	20	13	11	10	
						138								
						2(選択科目)								
						140								

(注) ◎印は「必修科目」を、●印は「選択必修科目」を表す。

3) 小児看護選択強化プログラム

科目区分	授業科目名	配当年次	単位数		1年次		2年次		3年次		4年次	
			必修	選択	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期
基礎科目	専門学修の基礎	基礎ゼミナール	1		◎							
		人間環境学	1	前	2		◎					
		医療キャリアの基礎	1	前	1		◎					
	コミュニケーションの基礎	英語Ⅰ	1	前	2		◎					
		英語Ⅱ	1	前	2		◎					
		英語Ⅲ	1	後	2			◎				
		英語Ⅳ	1	後	2			◎				
	人間と生活の理解	社会福祉学	1	後	1		◎					
基礎科目の選択科目から6単位選択												
専門基礎科目	人体の構造と機能	解剖生理学ⅠA	1	前	1		◎					
		解剖生理学ⅡA	1	前	1		◎					
		解剖生理学ⅠB	1	後	1			◎				
		解剖生理学ⅡB	1	後	1			◎				
		微生物学	1	後	2			◎				
		生化学	1	後	2			◎				
		栄養学	2	前	1				◎			
	と疾病の回復促進	病理学	2	前	1				◎			
		疾病・治療論Ⅰ	2	前	2				◎			
		疾病・治療論Ⅱ	2	前	1				◎			
		疾病・治療論Ⅲ	2	後	1					◎		
		薬理学	2	後	1					◎		
	健康と生活支援	統計学	1	後	2				◎			
		疫学	2	後	1					◎		
		保健看護情報学	3	前	1						◎	
		公衆衛生学	1	後	1				◎			
		保健医療福祉行政論	3	前	2						◎	
		臨床心理学	2	後		1						●
カウンセリング		3	前		2						●	
基礎看護学	看護学概論Ⅰ	1	前	2				◎				
	看護学概論Ⅱ	1	前	1				◎				
	看護学概論Ⅲ	4	後	1							◎	
	生活援助方法論	1	後	1				◎				
	生活援助方法演習	1	後	2				◎				
	診療援助方法論	2	前	1					◎			
	診療援助方法演習	2	前	2					◎			
	看護コミュニケーション論	1	後	1					◎			
	看護倫理	4	後	1							◎	
	看護管理学	看護管理学	3	前	1						◎	
組織とリーダーシップ論		4	後		1						●	
発達看護学	小児看護学概論	2	前	2				◎				
	小児看護援助論Ⅰ	2	後	1					◎			
	小児看護援助論Ⅱ	3	前	1						◎		
	小児看護援助論Ⅲ	4	前		1						●	
	小児看護技術論	4	前		1						●	
	小児看護学外演習	4	前		1						●	
	小児看護演習	4	後		1						●	
	母性看護学	母性看護学概論	2	前	2				◎			
母性看護援助論Ⅰ		2	後	1					◎			
母性看護援助論Ⅱ		3	前	1						◎		

科目区分		授業科目名	配当年次	単位数		1年次		2年次		3年次		4年次			
				必修	選択	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期		
専門科目	高齢者看護学	成人看護学	成人看護学概論	2前	2			◎							
			成人急性期看護援助論Ⅰ	2後	1				◎						
			成人急性期看護援助論Ⅱ	3前	2					◎					
			成人慢性期看護援助論Ⅰ	2後	1					◎					
			成人慢性期看護援助論Ⅱ	3前	2						◎				
		高齢者看護学	高齢者看護学概論	2前	2					◎					
			高齢者看護援助論Ⅰ	2後	1						◎				
			高齢者看護援助論Ⅱ	3前	1							◎			
			広域看護学	在宅看護学	在宅看護学概論	2前	2					◎			
					在宅看護援助論Ⅰ	2後	1						◎		
	在宅看護援助論Ⅱ	3前			1							◎			
	終末期看護学	3前			1							◎			
	地域看護学	地域看護・公衆衛生看護学概論		2前	2						◎				
		国際看護学		国際看護学Ⅰ	1後	2							◎		
	国際看護学Ⅱ		2前	2						◎					
	精神看護学	精神保健看護学概論	2前	2							◎				
		精神看護援助論Ⅰ	2後	1								◎			
		精神看護援助論Ⅱ	3前	1									◎		
	統合看護	家族看護論	2後	1											
		看護過程	2前	1							◎				
		ヘルスアセスメントⅠ	2後	2									◎		
		ヘルスアセスメントⅡ	4後	1											
		災害看護学	2後	1									◎		
		緩和ケア・ターミナル看護論	4後		1								●		
		ストレスマネジメント論	4後		1								●		
		研究方法論	3前	1								◎			
		看護研究	4通	2									◎		
	臨地実習	基礎看護学実習Ⅰ	1前	1				◎							
		基礎看護学実習Ⅱ	2後	2								◎			
		小児看護学実習	3後	2									◎		
		母性看護学実習	3後	2									◎		
		精神看護学実習	4前	2									◎		
		成人急性期看護学実習	3後	3									◎		
		成人慢性期看護学実習	3後	3									◎		
		在宅高齢者看護学実習	2前	1									◎		
		高齢者看護学実習	3後	3									◎		
在宅看護学実習		4前	2									◎			
統合実習		4前	2									◎			
履修単位数						15	21	26	17	18	13	9	10		
						129									
						6(基礎科目の選択科目)									
						135									

(注) ◎印は「必修科目」を、●印は「選択必修科目」を表す。

4) がん看護選択強化プログラム

科目区分	授業科目名	配当 年次	単位数		1年次		2年次		3年次		4年次	
			必修	選択	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期
基礎科目	専門学 の基礎	基礎ゼミナール	1前	1		◎						
		人間環境学	1前	2		◎						
		医療キャリアの基礎	1前	1		◎						
	シ ョ ミ ュ ン の ニ ケ ー ジ ン グ	英語Ⅰ	1前	2		◎						
		英語Ⅱ	1前	2		◎						
		英語Ⅲ	1後	2			◎					
		英語Ⅳ	1後	2			◎					
		コンピュータ基礎・情報処理法	1前	1		◎						
人間と生活の理解	社会福祉学	1後	2			◎						
基礎科目の選択科目から6単位以上選択												
専門基礎科目	人 体 の 構 造 と 機 能	解剖生理学ⅠA	1前	1		◎						
		解剖生理学ⅡA	1前	1		◎						
		解剖生理学ⅠB	1後	1			◎					
		解剖生理学ⅡB	1後	1			◎					
		微生物学	1後	2			◎					
		生化学	1後	2			◎					
		栄養学	2前	1				◎				
	と 疾 病 の 復 元 の 促 進	病理学	2前	1				◎				
		疾病・治療論Ⅰ	2前	2				◎				
		疾病・治療論Ⅱ	2前	1				◎				
		疾病・治療論Ⅲ	2後	1					◎			
		薬理学	2後	1					◎			
	健 康 と 生 活 支 援	統計学	1後	2			◎					
		疫学	2後	1				◎				
		保健看護情報学	3前	1					◎			
公衆衛生学		1後	1			◎						
保健医療福祉行政論		3前	2					◎				
臨床心理学		2後		1				●				
カウンセリング		3前		2					●			
チームケア論		4後	1								◎	
医療リスクマネジメント論	3前	1						◎				
専門科目	基 盤 看 護 学	看護学概論Ⅰ	1前	2		◎						
		看護学概論Ⅱ	1前	1		◎						
		看護学概論Ⅲ	4後	1								◎
		生活援助方法論	1後	1			◎					
		生活援助方法演習	1後	2			◎					
		診療援助方法論	2前	1				◎				
		診療援助方法演習	2前	2				◎				
		看護コミュニケーション論	1後	1			◎					
	看護倫理	4後	1								◎	
	看 護 管 理 学	看護管理学	3前	1					◎			
		組織とリーダーシップ論	4後		1							●
	発 達 看 護 学	小 児 看 護 学	小児看護学概論	2前	2			◎				
			小児看護援助論Ⅰ	2後	1				◎			
			小児看護援助論Ⅱ	3前	1					◎		
		母 性 看 護 学	母性看護学概論	2前	2			◎				
母性看護援助論Ⅰ			2後	1				◎				
母性看護援助論Ⅱ	3前	1					◎					

科目区分		授業科目名	配当年次	単位数		1年次		2年次		3年次		4年次		
				必修	選択	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	
専門科目	成人・高齢者看護学	成人看護学概論	2前	2				◎						
		成人急性期看護援助論Ⅰ	2後	1					◎					
		成人急性期看護援助論Ⅱ	3前	2						◎				
		成人慢性期看護援助論Ⅰ	2後	1						◎				
		成人慢性期看護援助論Ⅱ	3前	2							◎			
		がん看護援助論	4前		1								●	
		がん看護技術論	4前		1								●	
		がん看護学外演習	4前		1								●	
		がん看護演習	4後		1									●
	高齢者看護学	高齢者看護学概論	2前	2					◎					
		高齢者看護援助論Ⅰ	2後	1						◎				
		高齢者看護援助論Ⅱ	3前	1							◎			
	広域看護学	在宅看護学	在宅看護学概論	2前	2				◎					
			在宅看護援助論Ⅰ	2後	1					◎				
			在宅看護援助論Ⅱ	3前	1						◎			
			終末期看護学	3前	1							◎		
		地域看護学	地域看護・公衆衛生看護学概論	2前	2					◎				
			国際看護学	国際看護学Ⅰ	1後	2			◎					
		国際看護学Ⅱ		2前	2					◎				
		精神看護学	精神保健看護学概論	2前	2					◎				
			精神看護援助論Ⅰ	2後	1						◎			
			精神看護援助論Ⅱ	3前	1							◎		
	統合看護	家族看護論	2後	1						◎				
		看護過程	2前	1					◎					
		ヘルスアセスメントⅠ	2後	2						◎				
		ヘルスアセスメントⅡ	4後	1								◎		
		災害看護学	2後	1						◎				
		緩和ケア・ターミナル看護論	4後		1								●	
		ストレスマネジメント論	4後		1								●	
		研究方法論	3前	1							◎			
		看護研究	4通	2									◎	
	臨地実習	基礎看護学実習Ⅰ	1前	1			◎							
		基礎看護学実習Ⅱ	2後	2						◎				
		小児看護学実習	3後	2							◎			
		母性看護学実習	3後	2							◎			
		精神看護学実習	4前	2								◎		
成人急性期看護学実習		3後	3							◎				
成人慢性期看護学実習		3後	3							◎				
在宅高齢者看護学実習		2前	1					◎						
高齢者看護学実習		3後	3							◎				
在宅看護学実習		4前	2								◎			
統合実習	4前	2									◎			
履修単位数						15	21	26	17	18	13	9	10	
						129								
						6(基礎科目の選択科目)								
						135								

(注) ◎印は「必修科目」を、●印は「選択必修科目」を表す。

5) 認知症看護選択強化プログラム

科目区分	授業科目名	配当年次	単位数		1年次		2年次		3年次		4年次		
			必修	選択	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期	
基礎科目	専門基礎	基礎ゼミナール	1前	1		◎							
		人間環境学	1前	2		◎							
		医療キャリアの基礎	1前	1		◎							
	シヨミンの基礎	英語Ⅰ	1前	2		◎							
		英語Ⅱ	1前	2		◎							
		英語Ⅲ	1後	2			◎						
		英語Ⅳ	1後	2			◎						
人間と生活の理解	コンピュータ基礎・情報処理法	1前	1		◎								
	社会福祉学	1後	2			◎							
基礎科目の選択科目から6単位以上選択													
専門基礎科目	人体の構造と機能	解剖生理学ⅠA	1前	1		◎							
		解剖生理学ⅡA	1前	1		◎							
		解剖生理学ⅠB	1後	1			◎						
		解剖生理学ⅡB	1後	1			◎						
		微生物学	1後	2			◎						
		生化学	1後	2			◎						
		栄養学	2前	1				◎					
	と疾病の回復促進	病理学	2前	1				◎					
		疾病・治療論Ⅰ	2前	2				◎					
		疾病・治療論Ⅱ	2前	1				◎					
		疾病・治療論Ⅲ	2後	1					◎				
		老年疾病治療論	3前		1					●			
		薬理学	2後	1					◎				
	健康と生活支援	統計学	1後	2			◎						
		疫学	2後	1					◎				
		保健看護情報学	3前	1						◎			
		公衆衛生学	1後	1			◎						
		保健医療福祉行政論	3前	2						◎			
		臨床心理学	2後		1						●		
カウンセリング		3前		2							●		
チームケア論		4後	1								◎		
医療リスクマネジメント論		3前	1							◎			
人権擁護と成年後見制度	3前		1							●			
専門科目	基盤看護学	看護学概論Ⅰ	1前	2		◎							
		看護学概論Ⅱ	1前	1		◎							
		看護学概論Ⅲ	4後	1								◎	
		生活援助方法論	1後	1			◎						
		生活援助方法演習	1後	2			◎						
		診療援助方法論	2前	1				◎					
		診療援助方法演習	2前	2				◎					
		看護コミュニケーション論	1後	1			◎						
		看護倫理	4後	1								◎	
	看護管理学	看護管理学	3前	1						◎			
		組織とリーダーシップ論	4後		1							●	
	発達看護学	小児看護学	小児看護学概論	2前	2				◎				
			小児看護援助論Ⅰ	2後	1					◎			
			小児看護援助論Ⅱ	3前	1						◎		
		母性看護学	母性看護学概論	2前	2				◎				
母性看護援助論Ⅰ			2後	1					◎				
	母性看護援助論Ⅱ	3前	1						◎				

科目区分		授業科目名	配当年次	単位数		1年次		2年次		3年次		4年次			
				必修	選択	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期		
専門科目	成人・高齢者看護学	成人看護学	成人看護学概論	2前	2			◎							
			成人急性期看護援助論Ⅰ	2後	1				◎						
			成人急性期看護援助論Ⅱ	3前	2						◎				
			成人慢性期看護援助論Ⅰ	2後	1					◎					
			成人慢性期看護援助論Ⅱ	3前	2						◎				
	高齢者看護学	高齢者看護学概論	2前	2				◎							
		高齢者看護援助論Ⅰ	2後	1					◎						
		高齢者看護援助論Ⅱ	3前	1						◎					
		認知症看護援助論	4前		1								●		
		認知症看護技術論	4前		1								●		
		認知症看護学外演習	4前		1								●		
		認知症看護演習	4後		1									●	
	広域看護学	在宅看護学	在宅看護学概論	2前	2				◎						
			在宅看護援助論Ⅰ	2後	1					◎					
			在宅看護援助論Ⅱ	3前	1						◎				
			終末期看護学	3前	1						◎				
		地域看護学	地域看護・公衆衛生看護学概論	2前	2					◎					
			国際看護学	国際看護学Ⅰ	1後	2				◎					
		国際看護学Ⅱ		2前	2					◎					
		精神看護学	精神保健看護学概論	2前	2					◎					
			精神看護援助論Ⅰ	2後	1						◎				
			精神看護援助論Ⅱ	3前	1							◎			
	統合看護	家族看護論	2後	1						◎					
		看護過程	2前	1					◎						
		ヘルスアセスメントⅠ	2後	2						◎					
		ヘルスアセスメントⅡ	4後	1									◎		
		災害看護学	2後	1						◎					
		研究方法論	3前	1							◎				
		看護研究	4通	2									◎		
	臨地実習	基礎看護学実習Ⅰ	1前	1			◎								
		基礎看護学実習Ⅱ	2後	2						◎					
		小児看護学実習	3後	2							◎				
		母性看護学実習	3後	2							◎				
精神看護学実習		4前	2								◎				
成人急性期看護学実習		3後	3							◎					
成人慢性期看護学実習		3後	3							◎					
在宅高齢者看護学実習		2前	1					◎							
高齢者看護学実習		3後	3							◎					
在宅看護学実習		4前	2								◎				
統合実習		4前	2								◎				
履修単位数						15	21	26	17	20	13	9	8		
						129									
						6(基礎科目の選択科目)									
135															

(注) ◎印は「必修科目」を、●印は「選択必修科目」を表す。

6) 在宅・終末期看護選択強化プログラム

科目区分	授業科目名	配当年次	単位数		1年次		2年次		3年次		4年次	
			必修	選択	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期
基礎科目	専門学修の基礎	基礎ゼミナール	1前	1		◎						
		人間環境学	1前	2		◎						
		医療キャリアの基礎	1前	1		◎						
	シヨミの基礎	英語Ⅰ	1前	2		◎						
		英語Ⅱ	1前	2		◎						
		英語Ⅲ	1後	2			◎					
		英語Ⅳ	1後	2			◎					
		コンピュータ基礎・情報処理法	1前	1		◎						
	人間と生活の理解	社会福祉学	1後	2			◎					
	基礎科目の選択科目から6単位以上選択											
専門基礎科目	人体の構造と機能	解剖生理学ⅠA	1前	1		◎						
		解剖生理学ⅡA	1前	1		◎						
		解剖生理学ⅠB	1後	1			◎					
		解剖生理学ⅡB	1後	1			◎					
		微生物学	1後	2			◎					
		生化学	1後	2			◎					
		栄養学	2前	1				◎				
	疾病の回復促進と治療	病理学	2前	1				◎				
		疾病・治療論Ⅰ	2前	2				◎				
		疾病・治療論Ⅱ	2前	1				◎				
		疾病・治療論Ⅲ	2後	1					◎			
		老年疾病治療論	3前		1					●		
		薬理学	2後	1					◎			
	健康と生活支援	統計学	1後	2			◎					
		疫学	2後	1				◎				
		保健看護情報学	3前	1					◎			
		公衆衛生学	1後	1			◎					
		保健医療福祉行政論	3前	2					◎			
		臨床心理学	2後		1					●		
		カウンセリング	3前		2						●	
		チームケア論	4後	1								◎
		医療リスクマネジメント論	3前	1						◎		
	医療経営論	4後		1							●	
	専門科目	基盤看護学	看護学概論Ⅰ	1前	2		◎					
看護学概論Ⅱ			1前	1		◎						
看護学概論Ⅲ			4後	1								◎
生活援助方法論			1後	1			◎					
生活援助方法演習			1後	2			◎					
診療援助方法論			2前	1				◎				
診療援助方法演習			2前	2				◎				
看護コミュニケーション論			1後	1			◎					
看護倫理			4後	1								◎
看護管理学		3前	1						◎			
発達看護学		小児看護学	小児看護学概論	2前	2				◎			
			小児看護援助論Ⅰ	2後	1				◎			
			小児看護援助論Ⅱ	3前	1					◎		
		母性看護学	母性看護学概論	2前	2				◎			
			母性看護援助論Ⅰ	2後	1				◎			
			母性看護援助論Ⅱ	3前	1					◎		

科目区分		授業科目名	配当年次	単位数		1年次		2年次		3年次		4年次	
				必修	選択	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期
専門科目	成人・高齢者看護学	成人看護学概論	2前	2				◎					
		成人急性期看護援助論Ⅰ	2後	1					◎				
		成人急性期看護援助論Ⅱ	3前	2							◎		
		成人慢性期看護援助論Ⅰ	2後	1						◎			
		成人慢性期看護援助論Ⅱ	3前	2							◎		
	高齢者看護学	高齢者看護学概論	2前	2					◎				
		高齢者看護援助論Ⅰ	2後	1						◎			
		高齢者看護援助論Ⅱ	3前	1							◎		
	広域看護学	在宅看護学	在宅看護学概論	2前	2				◎				
			在宅看護援助論Ⅰ	2後	1					◎			
			在宅看護援助論Ⅱ	3前	1							◎	
			終末期看護学	3前	1							◎	
			在宅・終末期看護援助論	4前		1							●
			在宅・終末期看護技術論	4前		1							●
			在宅・終末期看護学外演習	4前		1							●
			在宅・終末期看護演習	4後		1							●
		地域看護学	地域看護・公衆衛生看護学概論	2前	2					◎			
		国際看護学	国際看護学Ⅰ	1後	2				◎				
	国際看護学Ⅱ		2前	2					◎				
	精神看護学	精神保健看護学概論	2前	2					◎				
		精神看護援助論Ⅰ	2後	1						◎			
		精神看護援助論Ⅱ	3前	1							◎		
	統合看護	家族看護論	2後	1						◎			
		看護過程	2前	1					◎				
		ヘルスアセスメントⅠ	2後	2						◎			
		ヘルスアセスメントⅡ	4後	1								◎	
		災害看護学	2後	1						◎			
		緩和ケア・ターミナル看護論	4後		1							●	
		研究方法論	3前	1							◎		
		看護研究	4通	2								◎	
	臨地実習	基礎看護学実習Ⅰ	1前	1			◎						
		基礎看護学実習Ⅱ	2後	2						◎			
		小児看護学実習	3後	2							◎		
母性看護学実習		3後	2							◎			
精神看護学実習		4前	2								◎		
成人急性期看護学実習		3後	3							◎			
成人慢性期看護学実習		3後	3							◎			
在宅高齢者看護学実習		2前	1					◎					
高齢者看護学実習		3後	3							◎			
在宅看護学実習		4前	2								◎		
統合実習	4前	2								◎			
履修単位数						15	21	26	17	19	13	10	8
						129							
						6(基礎科目の選択科目)							
						135							

(注) ◎印は「必修科目」を、●印は「選択必修科目」を表す。

9. 2021年度(令和3年度)以前入学生用科目対応表

2022(令和4)年度よりカリキュラムが変更され、一部科目について、科目名等が変更となります。履修登録はこれまでの科目名で行いますが、時間割の表記や試験、掲示等は原則、2022(令和4)年度以降入学生用のカリキュラムの科目名で行われます。

下記の科目対応表で、履修科目と対応する開講科目名を確認のうえ、授業に出席してください。

※自分の入学年度のカリキュラムに掲載された科目であっても以下の対応表に標記のない科目については、履修登録することはできません。

※「(対応科目なし)」と記載されている科目についても履修登録できません。

2021年度(令和3年度)以前の入学生用【旧カリキュラム】					2022年(令和4年度)開講科目【新カリキュラム】				
授業科目の名称	配当年次	期間	授業回数	単位数	授業科目の名称	配当年次	期間	授業回数	単位数
基礎ゼミナール	1	前期	15	1	基礎ゼミナール	1	前期	15	2
人間環境学	1	前期	15	2	人間環境学	1	前期	15	2
医療キャリアの基礎	1	前期	8	1	医療キャリアの基礎	1	前期	8	1
英語Ⅰ	1	前期	15	2	英語Ⅰ(読解)	1	前期	15	2
英語Ⅱ	1	前期	15	2	英語Ⅱ(表現活用)	1	後期	15	2
英語Ⅲ ※注	1	後期	15	2	英語Ⅲ(専門基礎)	1	前期	8	1
英語Ⅳ ※注	1	後期	15	2	英語Ⅳ(専門応用)	1	後期	8	1
コンピュータ基礎・情報処理法	1	前期	15	1	コンピュータ基礎・情報処理法	1	前期	15	1
日本国憲法	1	前期	15	2	日本国憲法	1	前期	15	2
愛媛を学ぶ	1	前期	15	2	愛媛を学ぶ	1	前期	15	2
人間関係論	1	後期	15	2	人間関係論(不足分の1単位を別途開講)	1	後期	8	1
教育心理学	1	前期	15	2	教育心理学	1	前期	15	2
フィットネススポーツ	1	前期	15	1	フィットネススポーツ	1	前期	15	1
体育実技	1	後期	15	1	体育実技	1	後期	15	1
社会・環境と健康	1	後期	15	2	社会・環境と健康	1	後期	15	2
家族社会学	1	後期	15	2	家族社会学	1	後期	15	2
生命倫理学	1	前期	15	2	生命倫理学(不足分の1単位を別途開講)	1	前期	8	1
社会福祉学	1	後期	15	2	社会保障論	1	後期	15	2
教育社会学	1	後期	15	2	教育学	1	後期	15	2
社会保障論	1	前期	15	2	社会保障論	1	後期	15	2
哲学	1	前期	15	2	哲学	1	前期	15	2
芸術の世界	1	前期	15	2	芸術の世界	1	前期	15	2
日本の歴史と文化	1	後期	15	2	日本の歴史と文化	1	後期	15	2
経営学の基礎	1	前期	15	2	経営学の基礎	1	前期	15	2
解剖生理学ⅠA	1	前期	15	1	解剖生理学Ⅰ	1	前期	30	2
解剖生理学ⅡA	1	前期	15	1					
解剖生理学ⅠB	1	後期	15	1	解剖生理学Ⅱ	1	後期	30	2
解剖生理学ⅡB	1	後期	15	1					
微生物学	1	後期	15	2	微生物学	1	後期	15	2
生化学	1	後期	15	2	生化学	1	後期	15	2
栄養学	2	前期	8	1	栄養学	2	前期	8	1
病理学	2	前期	15	1	病理学	2	前期	15	2
疾病・治療論Ⅰ	2	前期	30	2	疾病・治療論Ⅰ	2	前期	30	2
疾病・治療論Ⅱ	2	前期	15	1	疾病・治療論Ⅱ	2	前期	15	1
疾病・治療論Ⅲ	2	後期	15	1	疾病・治療論Ⅲ	2	後期	15	1
老年疾病治療論	3	前期	8	1	老年疾病治療論	3	前期	8	1
薬理学	2	後期	15	1	薬理学	2	後期	15	2
統計学	1	後期	15	2	統計学	2	後期	15	2
疫学	2	後期	15	1	疫学	2	後期	8	1
保健看護情報学	3	前期	15	1	保健看護情報学(ICT)	3	前期	15	1
公衆衛生学	1	後期	15	1	公衆衛生学	1	後期	8	1
保健医療福祉行政論	3	前期	15	2	保健医療福祉行政論	3	前期	15	2

2021年度(令和3年度)以前の入学生【旧カリキュラム】					2022年(令和4年度)開講科目【新カリキュラム】				
授業科目の名称	配当年次	期間	授業回数	単位数	授業科目の名称	配当年次	期間	授業回数	単位数
臨床心理学	2	後期	8	1	臨床心理学	2	後期	8	1
カウンセリング	3	前期	15	2	カウンセリング	3	前期	8	1
チームケア論	4	後期	8	1	チームケア論	3	前期	8	1
医療リスクマネジメント論	3	前期	8	1	(対応科目なし/再履修者用別途開講)	3	前期	8	1
人権擁護と成年後見制度	3	前期	8	1	人権擁護と成年後見制度	3	前期	8	1
医療経営論	4	後期	8	1	医療経営論	4	前期	8	1
看護学概論Ⅰ	1	前期	15	2	看護学原論Ⅰ	1	前期	15	2
看護学概論Ⅱ	1	前期	8	1	(対応科目なし/再履修者用別途開講)	1	前期	8	1
看護学概論Ⅲ	4	後期	8	1	看護学原論Ⅱ	4	前期	8	1
生活援助方法論	1	後期	15	1	生活援助方法論	1	後期	15	2
生活援助方法演習	1	後期	30	2	生活援助方法演習	1	後期	30	2
診療援助方法論	2	前期	15	1	診療援助方法論	2	前期	15	2
診療援助方法演習	2	前期	30	2	診療援助方法演習	2	前期	30	2
看護コミュニケーション論	1	後期	15	1	看護コミュニケーション論	1	後期	8	1
看護倫理	4	後期	8	1	看護倫理	1	前期	8	1
看護管理学	3	前期	8	1	看護管理学	3	前期	8	1
組織とリーダーシップ論	4	後期	8	1	組織とリーダーシップ論	4	後期	8	1
小児看護学概論	2	前期	15	2	小児看護学概論(不足分の1単位を別途開講)	2	前期	8	1
小児看護援助論Ⅰ	2	後期	8	1	小児看護援助論Ⅰ	2	後期	8	1
小児看護援助論Ⅱ	3	前期	15	1	小児看護援助論Ⅱ	3	前期	15	2
小児看護援助論Ⅲ	4	前期	8	1	小児看護援助論	3	後期	8	1
小児看護技術論	4	前期	8	1	小児看護技術論	4	前期	8	1
小児看護学外演習	4	前期	8	1	(対応科目なし)				
小児看護演習	4	後期	8	1	小児看護演習	4	前期	8	1
母性看護学概論	2	前期	15	2	母性看護学概論(不足分の1単位を別途開講)	2	前期	8	1
母性看護援助論Ⅰ	2	後期	8	1	母性看護援助論Ⅰ	2	後期	8	1
母性看護援助論Ⅱ	3	前期	15	1	母性看護援助論Ⅱ	3	前期	15	2
成人看護学概論	2	前期	15	2	成人看護学概論(不足分の1単位を別途開講)	2	前期	8	1
成人急性期看護援助論Ⅰ	2	後期	8	1	成人看護援助論Ⅰ	2	後期	15	2
成人慢性期看護援助論Ⅰ	2	後期	8	1					
成人急性期看護援助論Ⅱ	3	前期	30	2	成人急性期看護援助論Ⅱ	3	前期	15	2
成人慢性期看護援助論Ⅱ	3	前期	30	2	成人慢性期看護援助論Ⅱ	3	前期	15	2
がん看護援助論	4	前期	8	1	がん看護援助論	3	後期	8	1
がん看護技術論	4	前期	8	1	がん看護技術論	4	前期	8	1
がん看護学外演習	4	前期	8	1	(対応科目なし)				
がん看護演習	4	後期	8	1	がん看護演習	4	前期	8	1
高齢者看護学概論	2	前期	15	2	高齢者看護学概論(不足分の1単位を別途開講)	2	前期	8	1
高齢者看護援助論Ⅰ	2	後期	8	1	高齢者看護援助論Ⅰ	2	後期	8	1
高齢者看護援助論Ⅱ	3	前期	15	1	高齢者看護援助論Ⅱ	3	前期	15	2
認知症看護援助論	4	前期	8	1	認知症看護援助論	3	後期	8	1
認知症看護技術論	4	前期	8	1	認知症看護技術論	4	前期	8	1
認知症看護学外演習	4	前期	8	1	(対応科目なし)				
認知症看護演習	4	後期	8	1	認知症看護演習	4	前期	8	1
在宅看護学概論	2	前期	15	2	地域・在宅看護学概論(不足分の1単位を別途開講)	1	前期	8	1
在宅看護援助論Ⅰ	2	後期	15	1	地域・在宅看護援助論Ⅰ	2	前期	8	1
在宅看護援助論Ⅱ	3	前期	15	1	地域・在宅看護援助論Ⅱ	2	後期	15	2
終末期看護学	3	前期	8	1	緩和ケア論	3	前期	8	1
在宅・終末期看護援助論	4	前期	8	1	在宅・終末期看護援助論	3	後期	8	1
在宅・終末期看護技術論	4	前期	8	1	在宅・終末期看護技術論	4	前期	8	1
在宅・終末期看護学外演習	4	前期	8	1	(対応科目なし)				
在宅・終末期看護演習	4	後期	8	1	在宅・終末期看護演習	4	前期	8	1
地域看護・公衆衛生看護学概論	2	前期	15	2	公衆衛生看護学概論	2	前期	15	2
公衆衛生看護援助論Ⅰ	2	後期	30	2	公衆衛生看護援助論Ⅰ	2	後期	30	2
公衆衛生看護援助論Ⅱ	3	前期	15	1	公衆衛生看護援助論Ⅱ	3	前期	30	2

2021年度(令和3年度)以前の入学生【旧カリキュラム】					2022年(令和4年度)開講科目【新カリキュラム】				
授業科目の名称	配当年次	期間	授業回数	単位数	授業科目の名称	配当年次	期間	授業回数	単位数
公衆衛生看護援助論Ⅲ	4	前期	30	2	公衆衛生看護援助論Ⅲ	4	前期	30	2
公衆衛生看護援助論Ⅳ	4	後期	8	1	公衆衛生看護援助論Ⅳ	4	後期	15	2
学校保健	2	後期	15	2	(対応科目なし)				
養護概説	3	前期	15	2	(対応科目なし)				
健康相談活動論	3	前期	15	2	(対応科目なし)				
国際看護学Ⅰ	1	後期	15	2	国際看護学Ⅰ	1	後期	15	2
国際看護学Ⅱ	2	前期	15	2	国際看護学Ⅱ(不足分の1単位を別途開講)	2	前期	8	1
国際看護学Ⅲ	3	前期	15	2	国際看護学Ⅲ	3	前期	15	2
国際看護学Ⅳ	4	後期	8	1	(対応科目なし)				
国際看護学海外研修	2	前期	-	1	国際看護学海外研修	2	前期	-	1
精神保健看護学概論	2	前期	15	2	精神保健看護学概論(不足分の1単位を別途開講)	2	前期	8	1
精神看護援助論Ⅰ	2	後期	8	1	精神看護援助論Ⅰ	2	後期	8	1
精神看護援助論Ⅱ	3	前期	15	1	精神看護援助論Ⅱ	3	前期	15	2
家族看護論	2	後期	8	1	家族社会学	1	後期	15	2
看護過程	2	前期	15	1	看護過程	2	前期	15	1
ヘルスアセスメントⅠ	2	後期	30	2	フィジカルアセスメント	2	後期	15	1
					解剖生理学Ⅲ	2	前期	15	2
ヘルスアセスメントⅡ	4	後期	15	1	ヘルスアセスメント	4	前期	15	1
看護教育論	4	後期	8	1	(対応科目なし)				
災害看護学	2	後期	8	1	災害看護学	3	前期	8	1
緩和ケア・ターミナル看護論	4	後期	8	1	緩和ケア論	3	前期	8	1
ストレスマネジメント論	4	後期	8	1	ストレスマネジメント論	3	前期	8	1
研究方法論	3	前期	15	1	看護研究原論	3	前期	15	1
看護研究	4	通年	-	2	看護研究	4	通年	-	2
基礎看護学実習Ⅰ	1	前期	-	1	基礎看護学実習Ⅰ	1	前期	-	1
基礎看護学実習Ⅱ	2	後期	-	2	基礎看護学実習Ⅱ	2	後期	-	2
小児看護学実習	3	後期	-	2	小児看護学実習	3	後期	-	2
母性看護学実習	3	後期	-	2	母性看護学実習	3	後期	-	2
精神看護学実習	4	前期	-	2	精神看護学実習	4	前期	-	2
成人急性期看護学実習	3	後期	-	3	成人看護学実習 (急性期・慢性期それぞれ不足分の1単位を別途開講)	3	後期	-	4
成人慢性期看護学実習	3	後期	-	3					
在宅高齢者看護学実習	2	前期	-	1	地域・在宅看護学実習Ⅱ	2	前期	-	1
高齢者看護学実習	3	後期	-	3	高齢者看護学実習	3	後期	-	4
在宅看護学実習	4	前期	-	2	地域・在宅看護学実習Ⅲ	4	前期	-	2
公衆衛生看護学実習Ⅰ	4	前期	-	3	公衆衛生看護学実習Ⅰ	4	前期	-	3
公衆衛生看護学実習Ⅱ	4	後期	-	2	公衆衛生看護学実習Ⅱ	4	後期	-	2
統合実習	4	前期	-	2	統合実習	4	前期	-	2

※注

- ①R3以前カリ:英語Ⅲもしくは英語Ⅳを履修する場合
[R4以降カリ:英語Ⅲ(専門基礎)とⅣ(専門応用)を履修]
- ②R3以前カリ:英語ⅢとⅣとも履修する場合
[R4以降カリ:英語Ⅲ(専門基礎)とⅣ(専門応用)を履修し、かつ、英語Ⅰ、Ⅱのいずれかを履修]
- ③R3以前カリ:英語Ⅰ～Ⅳすべて履修の場合
[R3以前カリ:英語Ⅲを開講]

第Ⅱ部

松山看護学部履修ガイド

1 学年度と授業について

学年度とは

学年度は前期と後期の2期に分かれています。前期は4月1日に始まって9月15日に終わり、後期は9月16日に始まって3月31日に終わります。

なお、当該年度の年間行事予定表および学年暦は毎年作成され、『カリキュラム・履修の手引き』に掲載します。『カリキュラム・履修の手引き』は、毎学年度はじめに配布されます。

授業時間割について

卒業所要単位の修得に必要な授業科目を網羅した授業時間割が、毎学年度はじめに編成され告知されます。

授業は前期・後期を通じて月曜日から金曜日の5日間にわたって、5時間制で行われます。授業時間割の中から、各自の年次、選択コースや選択強化プログラムに応じて、授業科目を履修することになります。なお、土曜日、日曜日、祝日、長期休業中であっても、授業や実習、集中講義が開講される場合があります。

授業時間は次の通りです。

第1時限	第2時限	第3時限	第4時限	第5時限
9:10~10:40	10:50~12:20	13:10~14:40	14:50~16:20	16:30~18:00

授業期間の種類について

- 1) 「通年授業」…1年間を通じて開講される授業
- 2) 「半期授業」…前期または後期に開講される授業
- 3) 「隔週授業」…1週おきに開講される授業
- 4) 「集中講義」…夏季休業期間（8月～9月）や冬季休業期間（12月～1月）またはそれ以外の期間を利用してまとめて開講される授業
集中講義の日程は、随時、お知らせします。日時に変更があった場合は、WEBポータルサイト・メール（※緊急時のみ）を通じて周知するとともに、掲示板でお知らせします。
- 5) 「隔年授業」…1年おきに開講される授業

授業に関する留意事項

- 1) いずれの授業も授業回数の3分の2以上の出席が必要です。欠席回数が3分の1を越える者は定期試験受験資格を失うことになります。
- 2) 「公欠」・「忌引」により、やむを得ず授業を欠席する場合は、原則として欠席の理由と期間が記載された書類及び「欠席届（公欠願）」又は「忌引願（届）」をすみやかに事務室（教務課）まで提出してください。「公欠」・「忌引」以外での欠席は理由のいかんにかかわらず欠席となります。授業を欠席する場合は、事務室に連絡してください（TEL：089-909-7001）。
* 欠席連絡時の伝達事項
・学籍番号、氏名、欠席の理由（体調不良の場合：体温・症状・通院状況等）
- 3) 電話、メールによる問い合わせ、学生・教員呼び出しには応じません。
- 4) 「特別警報または暴風警報、暴風雪警報」や「交通機関のストライキ」等の場合の授業の取り扱いについては、『学生便覧』を参照してください。

- 5) 愛媛県中予地域以外に居住の学生も、前項に準じます。
- 6) 公共交通機関の障害で遅刻や受講できなかった場合は、原則として延着証明を持参してください。

公欠

次に該当する事由により授業を欠席し、必要書類を提出した場合には、これを公欠として取り扱います。詳しくは、『学生便覧』の「人間環境大学授業に関する規定」を参照してください。

- 1) 「裁判員の参加する刑事裁判に関する法律」にもとづき裁判員の任務を果たす場合など、公の行事に参加する場合（学部長の承認が必要）
- 2) 「学校保健安全法施行規則」第18条に定められた感染症による社会的影響を考慮して、大学が出校停止を命じた場合（学部長の承認が必要）
- 3) 天災・事故等による公共交通機関の運休又は遅延によって授業を欠席した場合
- 4) 暴風警報、暴風雪警報または特別警報（高潮・波浪は除く）が居住地域で発令され、出校できず授業を欠席した場合
- 5) 忌引きの場合
- 6) 教授会において、上記1)～5)に準じて特段の取り扱いが必要であると認められた場合

* 集中講義については、単位認定に必要な授業時間数の関係で公欠扱いとならない場合があるので注意してください。

* 公欠は、授業担当教員からの補講を受講もしくは課題を与えられ、提出することにより、公欠を許可された期間を出席扱いとすることができます。

* 公欠扱いを受けようとする者は、上記1)、6)の場合は事前に所定の「欠席届（公欠願）」及び期間が明記された「関連の機関からの書類」、2)の場合は所定の「欠席届（公欠願）」及び期間が明記された医師が作成した所定の「治癒証明書」又は「診断書」、3)の場合は所定の「欠席届（公欠願）」及び公共交通機関の「遅延証明書」、4)の場合は所定の「欠席届（公欠願）」を、5)の場合は「忌引願」および葬儀日等が明記された「会葬礼状」等の書類を事務室（教務課）に提出してください。

忌引（「忌引願（届）」は授業の有無に関係なく提出してください）

親族に不幸があったときは、次の基準を限度として忌引きを認めます。基準日数は葬儀の日を含み連続する期間とします。忌引きは公欠として扱います。

- | | | |
|---------|----------------|-------|
| 1) 配偶者： | 夫・妻 | 10日以内 |
| 2) 血 族： | 父母、子 | 7日以内 |
| | 祖父母・兄弟姉妹 | 3日以内 |
| | 曾祖父母・おじ・おば | 1日以内 |
| 3) 姻 族： | 父母 | 3日以内 |
| | 祖父母・兄弟姉妹・おじ・おば | 1日以内 |

休講・補講について

担当教員が学会出張や病気などやむを得ない理由で授業を休講にすることがあります。

このような場合には、担当教員から連絡があり次第、掲示などにより連絡しますので注意してください。なお、休講となった授業については、これを補うための補講を行います。

* 休講の掲示がなく、授業開始を20分経過しても教員が出講しないときは、必ず事務室（教務課）に連絡して指示を受けてください。

休講などで、授業回数が不足する時などは、補講を実施します。日程はあらかじめ掲示等で発表されるので、履修者は通常の授業と同様に受講してください。

* 補講は、原則、平日の空き時間や5時限終了後、土曜日を利用して実施します。

2 単位制について

単位制

大学における教育課程は、「単位制」を採用しています。

大学設置基準では、「1単位の授業科目は45時間の学修を必要とする内容をもって構成することを標準とする」と定められています。この45時間には、授業での学習時間と授業外の自習時間の両方が含まれており、本学教育課程では次のように定められています。

◆1単位の学習時間

授業の形態	授業での学習時間	授業外の自習時間	合計
講義・演習	15～30時間	15～30時間	45時間
演習及び実験・演習及び実習	15～30時間	15～30時間	
実験・実習・実技	30～45時間	0～15時間	

本学では、1学年を前期と後期に分け、各学期の授業期間を15週間と定めています。

また、90分の授業を2時間（1コマ）として計算しています。従って、それぞれの授業形態について受講生の1単位あたりの1週間の学習授業は次のようになります。

◆1単位あたりの1週間の学習時間(1学期15週で完結する場合)

授業の形態	授業での学習時間	授業外の自習時間	合計
講義・演習	1～2時間(0.5～1コマ)	1～2時間(0.5～1コマ)	3時間 (1.5コマ)
演習及び実験・演習及び実習	1～2時間(0.5～1コマ)	1～2時間(0.5～1コマ)	
実験・実習・実技	2～3時間(1～1.5コマ)	0～1時間(0～0.5コマ)	

【学習時間の計算例】

たとえば、前期に20単位（講義16単位、実験・実習・実技4単位）を履修登録した場合、前期中に学修すべき時間は、

講義	授業での学習時間 240時間 (16単位×15時間)	+	授業外での自習時間 480時間 (16単位×30時間)	=	720時間
実験・実習・実技	120時間 (4単位×30時間)	+	60時間 (4単位×15時間)	=	180時間

となります。

この場合、授業外の自習時間として540時間の学習が必要となりますので、前期が日曜日・祝祭日も含めて18週間にわたり、126日(7日×18週)あると考えると、1日あたりに授業外で学習すべき平均時間は、

$$540時間 \div 126日 \doteq 4.3時間$$

となります。

CAP制について

本学では、上記の単位制による1単位を修得するための学習時間をふまえ、1年間に履修登録できる上限単位を「45単位」と定めています。これは、「CAP制」と呼ばれています。

CAP制の設置は、むやみに科目数だけ多く登録しても勉強が追いつかずに単位が取得できないようなことが起こらないようにすること、そして個々の科目の消化不良を防ぐことが目的です。計画的な学習活動を行うために、本学の教育課程、卒業所要単位を本誌および『学生便覧』をよく読み理解してください（『学生便覧』の「人間環境大学松山看護学部看護学科教育課程および履修方法に関する規程」第3条(卒業要件)参照）。

また、個々の授業科目の単位数は「第I部 松山看護学部カリキュラム」の「平成29年度～令和3年度入学生用カリキュラム表」で確認してください。

CAP制の緩和

各学年修了時の通算GPA3.0以上かつ必修科目の未修得がない者は、次年度2単位までを追加履修可能として、履修上限を最大47単位とします（平成30年度入学生より適用）。

3 学修計画と履修登録について

学修計画

高校の学習では基本的に全員が同じ時間割をこなすのに対し、大学の学修は自らの興味・関心や将来の進路の希望を踏まえて4年間の学修の目標を定め、カリキュラム（大学が学生のために用意した教育メニューのこと）の中から、自分に適した時間割を作らなければなりません。

【学修計画を立てるときの主な材料およびサポート】

- * 『カリキュラム・履修の手引き』（本誌）
- * 「シラバス」：各授業科目の内容が参照できる
- * サポート：各学期当初のオリエンテーション時のガイダンス、メンター教員等による指導・相談等

履修登録とは

履修登録とは、各自が各学期（前期・後期）に履修しようとする授業科目を選択し、毎年度の始めに登録する手続きのことです。『カリキュラム・履修の手引き』『シラバス』他、オリエンテーション時に配布した資料等を参考に、授業の履修計画を立てた上で、WEBポータルサイトにログインし、授業科目を入力することにより登録を行います。

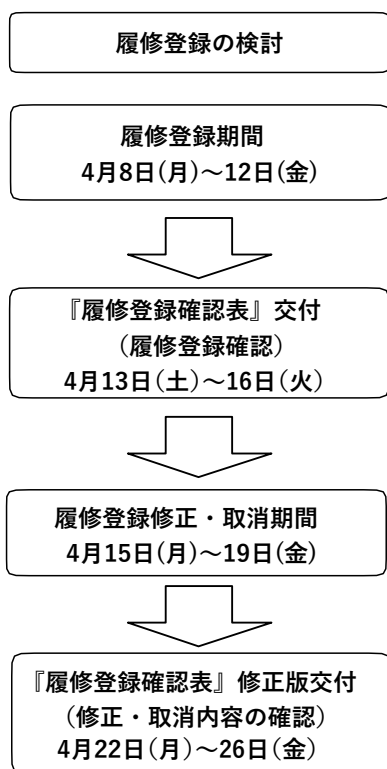
履修登録は、下記の各事項に留意しながら、所定の期間に終了しなければなりません。

- 1) 所定の期日に履修登録を完了しない者は、その学期の授業科目の履修および定期試験の受験は許可されません。
- 2) 所定の履修登録期間後の授業科目の変更・追加等は、原則として認められません。
- 3) 履修登録した授業科目以外の科目を受講することはできません。
- 4) 授業科目によってはクラスを指定する場合があります。指定されたクラスのある場合はその指定に従って履修しなければなりません。
- 5) 履修希望者が定員を超える場合、抽選などの方法で選別を行う場合があります。選抜方法等については、履修登録期間終了後、掲示等にてお知らせします。

* 「シラバス」は、本学サイト（www.uhe.ac.jp）で確認できます。履修登録後、履修科目についてはポータルサイトでも確認できます。

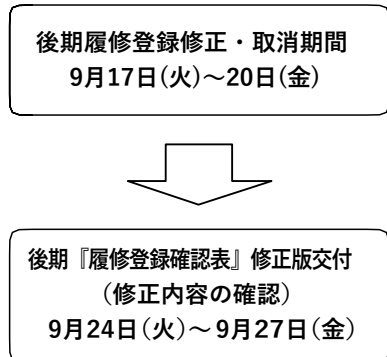
履修登録の流れ

前期



- 『カリキュラム・履修の手引き』『シラバス』を熟読し、メンター教員に相談しながら履修科目を検討
- 履修登録期間内にWEBポータルサイトにログインし、履修登録を完了させる。
- 前期科目および後期科目両方を登録
 - * WEBポータルサイトによる履修登録方法**
(頁39~)に従って登録してください。
- 履修登録期間以降は、履修登録を行った授業のみに出席
- 履修登録内容の確認
- 履修登録修正・取消期間に登録の修正・削除が可能
- 履修登録修正・取消期間以降は、履修登録を行った授業のみに出席
- 履修登録修正・取消内容の確認

後期



- 後期履修登録内容を、WEBポータルサイトで確認
- 履修登録修正・取消期間に登録の削除が可能
- 履修登録修正・取消期間内にWEBポータルサイトにログインし、履修修正を完了させる。
- 履修登録修正・取消期間以降は、履修登録を行った授業のみに出席
- 履修登録修正・取消内容の確認

履修登録のルール

- 1) 1年間の履修科目として登録できる単位数は45単位を超えることができません（CAP制）。但し、CAP制の緩和条件を満たす学生については、1年間の履修上限を47単位とします（頁34参照）。
- 2) 授業科目の配当年次について、各自が属する学年より下位の授業を履修することはさしつかえありませんが、各自が属する学年より上位の授業を履修することはできません。
例 * 配当年次が1・2年次の授業を3、4年生が履修する場合→可
* 配当年次が3・4年次の授業を1、2年生が履修する場合→不可
- 3) 同一名称・同一科目コードの科目は、担当者等が異なっても重複して履修することはできません。授業コードの上のEから始まる3つのアルファベットと2桁の数字が科目コードです。
- 4) 過年度に単位を修得した同一名称の科目は、担当者等が異なっても再度履修登録することはできません。
- 5) 同一年度の同一曜日・時限に2科目以上を登録した場合は、登録修正により二重登録状態を解消しなければ両科目の登録とも無効になります。
- 6) 英語Ⅰ、英語Ⅱなどクラスが指定されている場合は、指定クラス以外の授業を登録することはできません。
- 7) 特定の科目に履修希望者が集中した場合、卒業年次生・上級年次生の優先、教室配当の調整、担当教員の手配等措置の結果、次のことが生じる場合があります。予めご了承ください。
1) 担当教員の変更 2) 曜日・時限の変更 3) 希望科目の登録ができない
- 8) 履修者抽選の必要な科目にもかかわらず抽選に参加しなかった場合は、当該年度の履修登録ができません。履修登録時には、抽選の結果通りに正しく登録してください。抽選後の変更はできません。
- 9) 履修希望者が少数の場合は不開講となる場合があります。資格に関する科目についてはこの限りではありません。
- 10) 授業科目によっては、「Bを履修するためにはAを履修すること」「Ⅰを履修した後Ⅱを履修すること」といった履修条件を課している場合があるので、「第Ⅰ部 松山看護学部カリキュム」、「シラバス」でよく確認してください。実習科目については、「臨地実習に関する履修要件」（頁48～参照）をよく確認してください。
- 11) 登録許可の通知は行いません。不許可の科目のみ掲示などにより連絡します。
不許可の場合
* 履修登録のルールに違反している場合
* 開講予定科目がやむを得ない理由で、不開講となる場合
- 12) 別途、実習費、教材費が必要な科目で所定の期日までに納入がない場合は、その科目の履修登録は無効となり、履修登録は削除されます。
- 13) WEBポータル登録時の操作ミス、登録期限の遅延などから生ずる不利益は本人の責任となります。

履修登録を修正する際のルール

- 1) 「履修登録確認表」に履修登録エラーがある場合、科目の削除手続きが必要です。
- 2) 指定クラスの変更はできません。
- 3) 履修登録修正期間後の修正には一切応じられません。
- 4) 履修登録修正期間に修正を行わなかった授業については、交付された履修登録確認表に記載されている通り履修登録が完了したことになります。

履修登録取消制度

履修登録取消制度は、履修登録完了後、履修登録した科目を取り消す制度で、履修登録をして授業に出たものの

- 1) 授業の内容が自分の勉強したいものと違っていた。
- 2) 授業に対する知識が不足していることに気付いた。
- 3) 履修科目数を減らしたい。

などといった理由から履修を取り消すことができる制度です。履修を取り消すためには、履修登録の流れ（頁36）の履修登録修正・取消期間内にWEBポータルサイトにログインして、履修取消を完了させる必要があります。

この期間内に手続きを行った科目は、履修登録制限単位及びGPA(GPAについては後述)の算入対象とはなりません。

* 通年科目は前期履修取り消し期間中にのみ取り消すことができます。

教科書について

履修登録する授業の教科書は、必ず購入してください。

必修科目で指定されている教科書は、教科書の申込期間内にWebより購入手続き（住所登録など）を行ってください。購入した教科書は、自宅に配送されます。教科書代金の支払いは、各自で責任を持って行ってください。購入手続き等に関しては、オリエンテーション、もしくは掲示等で周知します。

選択科目の教科書は、履修登録期間中（修正・取消期間を含む）に学内販売日を設けて販売します。自分の選択した授業の教科書を購入してください。

- * 教科書の出版時期等により申込期間に販売が間に合わない場合は、別途日を設けて販売します。
- * 科目間で重複する教科書に関しては、複数冊購入する必要はありません。
- * 下級年次配当科目を履修、再履修する学生は、自分で教科書を確認して購入してください（前年度と同じ教科書であれば、購入する必要はありません）。

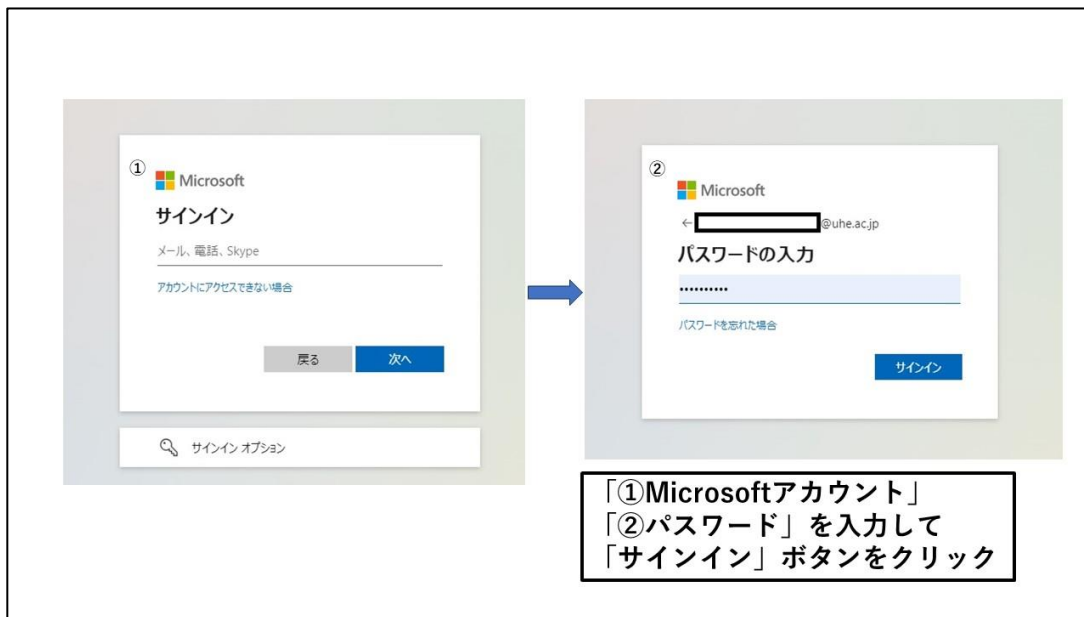
WEBポータルサイトによる掲示連絡確認・履修登録方法

WEBポータルサイトのURL「<https://irweb.kawahara.ac.jp/uhe/>」にブラウザ（Google Chrome）を使ってアクセスしてください。

履修登録を行う際は、必ずパソコンで [Google Chrome] から登録を行ってください。
* スマートフォン、タブレットは動作保証していません。

ログイン方法

(ログイン画面)



1) 掲示連絡確認方法

(トップ画面)

ポータルサイト
人間環境大学
ログインユーザ: 人環 太郎

TOP 掲示板 履修登録 ログアウト

掲示版
個人へのお知らせ
連絡事項
授業関連
履修登録

新着のお知らせ
表示するお知らせはありません。

新着の連絡事項
09/03 後期科目履修について 教務

2015年9月
日 月 火 水 木 金 土
30 31 1 2 3 4 5
6 7 8 9 10 11 12
13 14 15 16 17 18 19
20 21 22 23 24 25 26
27 28 29 30 1 2 3
4 5 6 7 8 9 10

時間 授業名
2 生化学
3 社会福祉学

ログインに成功すると自分の氏名が表示されています。

曜日毎に履修登録している科目が表示されています。

①左側にあるメニューから、確認したい掲示内容のボタンをクリックします。
「個人へのお知らせ」…学生個人宛の連絡事項はここをクリックしてください。
「連絡事項」…全体への連絡事項はここをクリックしてください。
「授業関連」…休講・補講の情報はここをクリックしてください。

(掲示板画面)

ポータルサイト
人間環境大学

ログインユーザ：人間 太郎

TOP 掲示板 履修登録 ログアウト

掲示板

授業関連

検索条件で絞り込む

新着	未読	休補講	授業CD	授業名	期間	主担当教員	曜日時間	開始日	終了日	未読処理
NEW		休講		BB0305 英語Ⅲ	後期	Lisa D. Mandzia...	水1限	2015/09/03	2015/09/23	

①

①確認したい内容について、青字部分(タイトル、授業名)をクリックします。
* 上下の図は、授業関連(休講・補講)を確認する場合の例

(掲示板画面)

ポータルサイト
人間環境大学

ログインユーザ：人間 太郎

TOP 掲示板 履修登録 ログアウト

掲示板

授業関連

検索条件で絞り込む

新着	未読	休補講	授業CD	授業名	期間	主担当教員
NEW		休講		BB0305 英語Ⅲ	後期	Lisa D. Mandzia...

掲示内容

- 掲示者
- 教務
- 期間
- 2015/09/03 (木) ~ 2015/09/23 (水)
- 休補講
- 休講
- 授業名
- BB0305/ 英語Ⅲ/ Lisa D. Mandziak
- 詳細
- 日付
- 時間
- 教室
- 2015/09/23 (水) 1限
- 補足
- Lisa

掲示内容の詳細が、ページ右側に表示されます。

2) 履修登録方法

(履修登録画面)

株式会社 サブネット
WEBポータルサイト(Sample)

TOP 掲示板 履修登録 就職活動 学内SNS アンケート eラーニング ログアウト

掲示板

学年暦

個人へのお知らせ

連絡事項

授業関連

履修情報

履修登録

▼要件を確認する


前期 後期

印刷する

	日	火	水	木	金
1限	10501 造形図法 教員 太郎 本-31	10251 造形表現(工業B) テスト 太郎 6A-13	10342 ウェブデザインI テスト 花子 4-11	10403 原典講読 教員 太郎 本-33	10121 知的財産法B テスト 太郎 本-31
2限	10471 色彩特論 教員 太郎 本-31	10251 造形表現(工業B) テスト 太郎 6A-13	10342 ウェブデザインI テスト 花子 4-11	10561 デザイン特論 テスト 教員 本-33	10101 法字特論 テスト 太郎 本-32
3限	20082 美術ワーク(Web) 横浜 次郎 本-34			10271 造形表現(デザインB) テスト 教員 6A-21	10241 造形表現(工業A) 山田 太郎 6A-14
4限	20082 美術ワーク(Web) 横浜 次郎 本-34	10691 西洋美術史特論 山田 花子 本-33	10421 環境科学 テスト 太郎 本-31	10271 造形表現(デザインB) テスト 教員 6A-21	10241 造形表現(工業A) 山田 太郎 6A-14
5限	10152 体育 テスト 太郎 5-11			10591 漫画論 横浜 次郎 本-31	10131 歴史学概論 テスト 太郎 本-32

▼時間割外の授業

授業CD	授業名
10301	コンピュー
10361	ウェブデザ
10440	ポランティ
10581	絵本論
10761	ビジュアル
20062	美術ワーク

① 左側にあるメニューから「履修登録」をクリックします。
 ② 登録したい期間を選択します。
 ③ 登録したい曜日時限の  をクリックします。
 *  ボタンがない曜日時限については登録の変更をすることはできません。

(履修登録画面)

株式会社 サブネット
WEBポータルサイト(Sample)

TOP 掲示板 履修登録 就職活動 学内SNS アンケート eラーニング ログアウト

掲示板

学年暦

個人へのお知らせ

連絡事項

授業関連

履修情報

履修登録

▼要件を確認する

前期 後期

月

	前期	後期
1限	10501 造形図法 教員 太郎 本-31	10251 造形 テスト 太郎
2限	10471 色彩特論 教員 太郎 本-31	10251 造形 テスト 太郎
3限	20082 美術ワーク(Web) 横浜 次郎 本-34	
4限	20082 美術ワーク(Web) 横浜 次郎 本-34	10691 西洋 山田 花子
5限	10152 体育 テスト 太郎 5-11	

▼時間割外の授業

授業CD	授業名
10301	コンピュー
10361	ウェブデザ
10440	ポランティ
10581	絵本論
10761	ビジュアル
20062	美術ワーク

前編/水/1限

選択	授業CD	授業名	期間	実施期	単位	主担当教員名	曜日時限
<input type="checkbox"/>	10201	造形表現(彫刻A)	前期	前期	2	テスト 太郎	水1限/水2限
<input type="checkbox"/>	10211	造形表現(彫刻B)	前期	前期	2	山田 太郎	水1限/水2限
<input checked="" type="checkbox"/>	10342	ウェブデザインI	前期	前期	2	テスト 花子	水1限/水2限
<input type="checkbox"/>	10391	3D表現	前期	前期	2	山田 太郎	水1限/水2限
<input type="checkbox"/>	10741	絵画	前期	前期	2	テスト 太郎	水1限/水2限
<input type="checkbox"/>	10751	工藝	前期	前期	2	テスト 太郎	水1限/水2限
<input type="checkbox"/>	10752	工藝	前期	前期	2	テスト 太郎	水1限/水2限

①

更新する 閉じる

▼時間割授業選択

① クリックした曜日時限に行われる授業の一覧がページ右側に表示されます。
 * 取得済み科目は表示されません。
 ② 「授業CD」をクリックするとシラバスが表示されますので、履修登録時の参考にご覧ください。

(履修登録画面)

株式会社 サーフネット
WEBポータルサイト(Sample)

TOP 掲示板 履修登録 就職活動 学内SNS アンケート eラーニング ログアウト

掲示板

学年番

個人へのお知らせ

連絡事項

授業関連

履修情報

履修登録

要件を確認する

前期 後期

月

1限 10501 造形図法 教員 太郎 本-31 10251 造形図法 テスト 太郎

2限 10471 色彩特論 教員 太郎 本-31 10251 造形図法 テスト 太郎

3限 20082 美術研究-(Web) 横浜 次郎 本-34

4限 20082 美術研究-(Web) 横浜 次郎 本-34 10691 西洋美術史 山田 花子 本

5限 10152 体育 テスト 太郎 5-11

▼時間割外の授業

授業CD 授業名

10301 コンピュータ編集

10361 ウェブデザイン

10440 ポラントラ

10581 絵本論

10761 ビジュー

20062 美術研究

前週/水/1限

選択	授業CD	授業名	期間	実施期	単位	主担当教員名	曜日時限
<input type="checkbox"/>	10201	造形表現(彫刻A)	前期	前期	2	テスト 太郎	水1限/水2限
<input type="checkbox"/>	10211	造形表現(彫刻B)	前期	前期	2	山田 太郎	水1限/水2限
<input checked="" type="checkbox"/>	10342	ウェブデザインI	前期	前期	2	テスト 花子	水1限/水2限
<input type="checkbox"/>	10591	3D表現	前期	前期	2	山田 太郎	水1限/水2限
<input type="checkbox"/>	10241	絵画	前期	前期	2	テスト 太郎	水1限/水2限
<input type="checkbox"/>	10251	工芸	前期	前期	2	テスト 太郎	水1限/水2限
<input type="checkbox"/>	10752	工芸	前期	前期	2	テスト 太郎	水1限/水2限

更新する 閉じる

①登録したい授業にチェックを入れます。
②更新ボタンをクリックします。

(履修登録画面)

株式会社 サーフネット
WEBポータルサイト(Sample)

TOP 掲示板 履修登録 就職活動 学内SNS アンケート eラーニング ログアウト

掲示板

学年番

個人へのお知らせ

連絡事項

授業関連

履修情報

履修登録

要件を確認する

前期 後期

月 火 水 木 金

1限 10501 造形図法 教員 太郎 本-31 10251 造形表現(工芸B) テスト 太郎 6A-13 10342 ウェブデザインI テスト 花子 4-11 10403 原典講読 教員 太郎 本-33 10121 知的財産法B テスト 太郎 本-31

2限 10342 ウェブデザインI テスト 花子 4-11 10251 造形表現(工芸B) テスト 太郎 6A-13 10342 ウェブデザインI テスト 花子 4-11 10561 デザイン特論 テスト 教員 本-33 10101 法學特論 テスト 太郎 本-32

3限 20082 美術研究-(Web) 横浜 次郎 本-34 10271 造形表現(デザインB) テスト 教員 6A-21 10241 造形表現(工芸A) 山田 太郎 6A-14

4限 20082 美術研究-(Web) 横浜 次郎 本-34 10691 西洋美術史特論 山田 花子 本-33 10421 環境科学 テスト 太郎 本-31 10271 造形表現(デザインB) テスト 教員 6A-21 10241 造形表現(工芸A) 山田 太郎 6A-14

5限 10152 体育 テスト 太郎 5-11 10591 漫画論 横浜 次郎 本-31 10131 歴史学概論 テスト 太郎 本-32

▼時間割外の授業

授業CD 授業名 期間 単位 主担当教員名 曜日時限

10301 コンピュータ編集 前期 2 テスト 花子 木/3限

10361 ウェブデザイン

10440 ポラントラ

10581 絵本論

10761 ビジュー

20062 美術研究

選択した授業が時間割に登録されます。

<履修登録時のエラーメッセージについて>

No	エラーメッセージ	対処方法
1	上限単位を超えています。	登録されている単位数の合計が上限単位数を超えています。 他の授業の取り消しを行ってから再度登録を行ってください。
2	既に登録されている科目です。	登録されている授業の中に同じ科目の授業が含まれています。 該当する授業の取消を行ってから再度登録を行ってください。
3	曜日時限が重複しています。	登録されている、または登録しようとしている授業の中で曜日時限が重複しています。 該当する授業の取消を行ってから再度登録を行ってください。
4	所属が異なるため登録できません。	登録することはできません。
5	登録に必要な科目が取得されていません。	登録することはできません。
6	取消のみ許可されている授業です。	登録することはできません。

3) 印刷方法

(履修登録画面)

株式会社 サーフネット
WEBポータルサイト(Sample)

TOP 掲示板 履修登録 就職活動 学内SNS アンケート eラーニング ログアウト

掲示板
学年暦
個人へのお知らせ
連絡事項
授業関連
履修情報
履修登録

● 履修登録
● 要件を確認する

	前	火	水	木	全
1限	10501 造形図法 教員 太郎 本-31	10251 造形表現(工芸B) テスト 太郎 6A-13	10342 ウェブデザインI テスト 花子 4-11	10403 音楽講義 教員 太郎 本-33	10121 知的財産法B テスト 太郎 本-31
2限	10421 色彩特論 教員 太郎 本-31	10251 造形表現(工芸B) テスト 太郎 6A-13	10342 ウェブデザインI テスト 花子 4-11	10561 デザイン特論 テスト 教員 本-33	10101 法字特論 テスト 太郎 本-32
3限	20082 美術特論(Web) 横浜 次郎 本-34			10271 造形表現(デザインB) テスト 教員 6A-21	10241 造形表現(工芸A) 山田 太郎 6A-14
4限	20082 美術特論(Web) 横浜 次郎 本-34	10691 西洋美術史特論 山田 花子 本-33	10421 環境科学 テスト 太郎 本-31	10271 造形表現(デザインB) テスト 教員 6A-21	10241 造形表現(工芸A) 山田 太郎 6A-14
5限	10152 体育 テスト 太郎 5-11			10591 音楽論 横浜 次郎 本-31	10131 歴史学概論 テスト 太郎 本-32

▼時間割外の授業

授業CD	授業名	期間	単位	担当教員名	曜日時限
10301	コンピュータ編集	前期	2	テスト 花子	木/3限
10361	ウェブデザイン演習	前期	2	テスト 太郎	月/1限/月/2限
10440	ボランティア講座	通年	2	テスト 太郎	水/5限
10581	絵本論	前期	2	教員 よし子	金/5限
10761	ビジュアルデザイン	前期	2	テスト 太郎	水/1限/水/2限
20062	美術特論(デジタル)	前期	2	横浜 花子	火/1限/火/2限

①登録内容を印刷する場合、「印刷する」をクリックします。

(印刷用ページ)

<履修登録印刷用ページ> 学籍番号/氏名: AAA001/東京 ○○ 日時: 2015/08/03 20:31:48

【前期】

	月	火	水	木	金
1限	10501 造形図法 教員 太郎 本-31	10251 造形表現(工芸B) テスト 太郎 6A-13	10342 ウェブデザイン1 テスト 花子 4-11	10451 美字総論 横浜 花子 本-31	10121 知的財産法B テスト 太郎 本-31
2限	10471 色彩特論 教員 太郎 本-31	10251 造形表現(工芸B) テスト 太郎 6A-13	10342 ウェブデザイン1 テスト 花子 4-11	10561 デザイン特論 テスト 教員 本-33	10101 漢字特論 テスト 太郎 本-32

【後期】

	月	火	水	木	金	
3限	20082 美術 横浜 次郎	20040 美術研究(工芸) 山田 太郎 6A-14	10413 教養演習 テスト 太郎 本-32	10392 3D表現 山田 太郎 1-33	10492 造形美術論Ⅱ 山田 太郎 本-31	10632 ア・ソグ・ナグ論 山田 花子 本-32
4限	20082 美術 横浜 次郎	20040 美術研究(工芸) 山田 太郎 6A-14	10682 西洋美術史Ⅱ 山田 花子 本-33	10392 3D表現 山田 太郎 1-33	10142 経済学 テスト 太郎 5-11	10092 日本国憲法 テスト 太郎 本-32
5限	10152 体育 テスト 太郎	10202 造形 山田 太郎				

▼時間割外の授業CD

授業CD	授業名
10301	コンピ
10361	ウェブ
10440	ポラン
10581	絵本論
10761	ビジョ
20062	美術研

【卒業要件】

分野区分	要件単位	修得単位	不足単位	申請単位
初年次合計	2	2		
人文合計	4	4		
社会歴史合計	4			10
体育合計	0			2
外国語合計	2	2		
造形メディア	4		4	
造形合計	0	4		10
メディア合計	0			8
総合合計	4			6
美術理論合計	6	20		16
美術史合計	4	4		4
造形演習合計	2			2
単位互換	0			
共通科目合計	60	36		58
美術リテ合計	10	10		6
専門領域合計	46	30	8	8
専門卒業制作	8		8	
専門科目合計	64	40	10	14
卒業要件合計	124	76		72
教職課程科目	0	8		
総合計	0	80		72

印刷プレビューが表示されるので、ブラウザより印刷してください。

4 履修方法について

松山看護学部では、看護師国家試験受験資格取得および保健師国家試験受験資格取得のために科目を設定しています。ほとんどの科目が必修科目あるいは選択必修科目となります。履修すべき年次に、必ず単位を修得してください。不合格となった授業科目を、他の年次に履修することは、極めて困難です。

その他、選択強化プログラムとして、4つのプログラムがあります。保健師コース、選択強化プログラムの希望に関しては、メンター教員とよく相談してください。

1) 看護師基本コース

看護師基本コースは、看護師国家試験受験資格取得に必要なコースです。ここでは、21単位以上を基礎科目群、24単位以上を専門基礎科目群、80単位以上を専門科目群、3単位以上をすべての科目群の選択科目から履修し、合計128単位修得することで、看護師国家試験受験資格が得られます。

2) 保健師コース

保健師コースは、看護師基本コースで必要な単位に加えて、保健師国家試験受験資格取得に必要な科目と単位を修得します。保健師コースは、2年次後期終了時に選考要件をもって、20名の選考を行います。ただし、1年次の科目から保健師コースに必要な科目を設定していますので、希望者は、履修モデルを参照し、必ず履修・単位修得してください。保健師に必要な科目の成績が、選考の際には重要になります。

保健師選択必修科目

授業科目	単位数	配当年次	開講区分
社会保障論	2	1	前期
家族社会学	2	1	後期
人権擁護と成年後見制度	1	3	前期
国際看護学Ⅲ	2	3	前期
国際看護学Ⅳ	1	4	後期
公衆衛生看護援助論Ⅰ	2	2	後期
公衆衛生看護援助論Ⅱ	1	3	前期
公衆衛生看護援助論Ⅲ	2	4	前期
公衆衛生看護援助論Ⅳ	1	4	後期
公衆衛生看護学実習Ⅰ	3	4	前期
公衆衛生看護学実習Ⅱ	2	4	後期

3) 選択強化プログラム

選択強化プログラムは、(1)小児看護、(2)がん看護、(3)認知症看護、(4)在宅・終末期看護の4つです。3年次後期終了時に希望者から選抜を行います。主に4年生で多くの選択科目を履修しますが、2年生の科目から選択必修科目があります。希望者は、履修モデルを参照し、必ず履修・単位修得してください。

5 保健師コース、選択強化プログラムの選考について

コース		選択時期	定員	選抜方法
保健師コース		2年次後期終了時	20名	2年後期までの 累積GPA値2.7以上 小論文 面接
選択強化プログラム	小児看護	3年次後期終了時	10名以内	小論文 面接
	がん看護		15名以内	
	認知症看護		20名以内	
	在宅・終末期看護		15名以内	

※保健師コースについては、2年後期までの必修科目および、選択必修科目の未履修科目がないこと。

6 コースおよび選択強化プログラムの必修科目と卒業時に必要な単位数

卒業に必要な単位数は、128単位以上で、次の表のとおりです。保健師コース、および選択強化プログラムの単位数は、128単位を超えていますので、それぞれのコースまたは選択強化プログラムを履修する場合、注意が必要です。

詳細については、下記コース・選択強化プログラムの表および「第Ⅰ部 松山看護学部カリキュラム」、「シラバス」を参照してください。

看護師基本コース

基礎科目	専門学修の基礎	基礎ゼミナール (1) 人間環境学 (2) 医療キャリアの基礎 (1)	4
	コミュニケーションの基礎	英語Ⅰ (2) 英語Ⅱ (2) 英語Ⅲ (2) 英語Ⅳ (2) コンピュータ基礎・情報処理法 (1)	9
	人間と生活の理解	社会福祉学 (2)	2
	基礎科目の選択科目		6
専門基礎科目	必修科目		24
専門科目	講義・演習必修科目		57
	実習必修科目		23
選択	基礎科目 専門基礎科目 専門科目の選択科目		3
合計			128

保健師コース

基礎科目	専門学修の基礎	基礎ゼミナール (1) 人間環境学 (2) 医療キャリアの基礎 (1)	4
	コミュニケーションの基礎	英語Ⅰ (2) 英語Ⅱ (2) 英語Ⅲ (2) 英語Ⅳ (2) コンピュータ基礎・情報処理法 (1)	9
	人間と生活の理解	社会福祉学 (2)	2
	基礎科目の選択科目	家族社会学 (2) 社会保障論 (2) 他2単位分の科目	6
専門基礎科目	必修科目		24
		人権擁護と成年後見制度 (1)	1
専門科目	講義・演習必修科目		57
	実習必修科目		23
保健師関連科目	公衆衛生看護援助論Ⅰ (2) 公衆衛生看護援助論Ⅱ (1) 公衆衛生看護援助論Ⅲ (2) 公衆衛生看護援助論Ⅳ (1) 公衆衛生看護学実習Ⅰ (3) 公衆衛生看護学実習Ⅱ (2) 国際看護学Ⅲ (2) 国際看護学Ⅳ (1)		14
合計			140

小児看護選択強化プログラム

基礎科目	専門学修の基礎	基礎ゼミナール (1) 人間環境学 (2) 医療キャリアの基礎 (1)	4
	コミュニケーションの基礎	英語Ⅰ (2) 英語Ⅱ (2) 英語Ⅲ (2) 英語Ⅳ (2) コンピュータ基礎・情報処理法 (1)	9
	人間と生活の理解	社会福祉学 (2)	2
	基礎科目の選択科目		6
専門基礎科目	必修科目		24
	臨床心理学 (1) カウンセリング (2)		3
専門科目	講義・演習必修科目		57
	実習必修科目		23
小児看護選択強化プログラム指定科目	組織とリーダーシップ論 (1) 小児看護援助論Ⅲ (1) 小児看護技術論 (1) 小児看護学外演習 (1) 小児看護演習 (1) 緩和ケア・ターミナル看護論 (1) ストレスマネジメント論 (1)		7
合計			135

がん看護選択強化プログラム

基礎科目	専門学修の基礎	基礎ゼミナール (1) 人間環境学 (2) 医療キャリアの基礎 (1)	4
	コミュニケーションの基礎	英語Ⅰ (2) 英語Ⅱ (2) 英語Ⅲ (2) 英語Ⅳ (2) コンピュータ基礎・情報処理法 (1)	9
	人間と生活の理解	社会福祉学 (2)	2
	基礎科目の選択科目		6
専門基礎科目	必修科目		24
	臨床心理学 (1) カウンセリング (2)		3
専門科目	講義・演習必修科目		57
	実習必修科目		23
がん看護選択強化プログラム指定科目	組織とリーダーシップ論 (1) がん看護援助論 (1) がん看護技術論 (1) がん看護学外演習 (1) がん看護演習 (1) 緩和ケア・ターミナル看護論 (1) ストレスマネジメント論 (1)		7
合計			135

認知症看護選択強化プログラム

基礎科目	専門学修の基礎	基礎ゼミナール (1) 人間環境学 (2) 医療キャリアの基礎 (1)	4
	コミュニケーションの基礎	英語Ⅰ (2) 英語Ⅱ (2) 英語Ⅲ (2) 英語Ⅳ (2) コンピュータ基礎・情報処理法 (1)	9
	人間と生活の理解	社会福祉学 (2)	2
	基礎科目の選択科目		6
専門基礎科目	必修科目		24
	老年疾病治療論 (1) 臨床心理学 (1) カウンセリング (2) 人権擁護と成年後見制度 (1)		5
専門科目	講義・演習必修科目		57
	実習必修科目		23
認知症看護選択強化プログラム指定科目	組織とリーダーシップ論 (1) 認知症看護援助論 (1) 認知症看護技術論 (1) 認知症看護学外演習 (1) 認知症看護演習 (1)		5
合計			135

在宅・終末期看護選択強化プログラム

基礎科目	専門学修の基礎	基礎ゼミナール (1) 人間環境学 (2) 医療キャリアの基礎 (1)	4
	コミュニケーションの基礎	英語Ⅰ (2) 英語Ⅱ (2) 英語Ⅲ (2) 英語Ⅳ (2) コンピュータ基礎・情報処理法 (1)	9
	人間と生活の理解	社会福祉学 (2)	2
	基礎科目の選択科目		6
専門基礎科目	必修科目		24
	老年疾病治療論 (1) 臨床心理学 (1) カウンセリング (2) 医療経営論 (1)		5
専門科目	講義・演習必修科目		57
	実習必修科目		23
在宅・終末期看護選択強化プログラム指定科目	在宅・終末期看護援助論 (1) 在宅・終末期看護技術論 (1) 在宅・終末期看護学外演習 (1) 在宅・終末期看護演習 (1) 緩和ケア・ターミナル看護論 (1)		5
合計			135

7 臨地実習について

臨地実習に関する履修要件

松山看護学部看護学科の臨地実習は、各実習の履修要件を満たした場合に限り履修できます。臨地実習の履修要件は、以下のとおりです。

平成29～令和2年度入学生適用

実習科目	配当年次	開講区分	履修要件
基礎看護学実習Ⅰ	1	前期	「看護学概論Ⅰ・Ⅱ」の単位修得見込みであること。
在宅高齢者看護学実習	2	前期	「看護学概論Ⅰ・Ⅱ」「高齢者看護学概論」の単位修得見込みであること。
基礎看護学実習Ⅱ	2	後期	「看護学概論Ⅰ・Ⅱ」「基礎看護学実習Ⅰ」「生活援助方法論」「生活援助方法演習」「診療援助方法論」「診療援助方法演習」「看護コミュニケーション論」「看護過程」の単位を修得しており、「ヘルスアセスメントⅠ」の単位修得見込みであること。
小児看護学実習	3	後期	「小児看護学概論」「小児看護援助論Ⅰ・Ⅱ」の単位修得見込みであること。
母性看護学実習	3	後期	「母性看護学概論」「母性看護援助論Ⅰ・Ⅱ」の単位修得見込みであること。
成人急性期看護学実習	3	後期	「成人看護学概論」「成人急性期看護援助論Ⅰ・Ⅱ」の単位修得見込みであること。
成人慢性期看護学実習	3	後期	「成人看護学概論」「成人慢性期看護援助論Ⅰ・Ⅱ」の単位修得見込みであること。
高齢者看護学実習	3	後期	「高齢者看護学概論」「在宅高齢者看護学実習」「高齢者看護援助論Ⅰ・Ⅱ」の単位修得見込みであること。
在宅看護学実習	4	前期	「在宅看護学概論」「在宅看護援助論Ⅰ・Ⅱ」の単位修得見込みであること。
精神看護学実習	4	前期	「精神保健看護学概論」「精神看護援助論Ⅰ・Ⅱ」の単位修得見込みであること。
統合実習	4	前期	各論領域実習の全17単位の内、14単位以上修得見込みであること。
公衆衛生看護学実習Ⅰ	4	前期	「公衆衛生看護援助論Ⅰ・Ⅱ」の単位を修得しており、「公衆衛生看護援助論Ⅲ・Ⅳ」の単位修得見込みであること。
公衆衛生看護学実習Ⅱ	4	後期	

下記①②③全ての条件を満たしていること。

- ①「基礎看護学実習Ⅱ」の単位を修得していること。
- ②「疾病・治療論Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ」の単位を修得していること。
- ③「疾病・治療論Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ」を除く1年から3年前期までの専門基礎科目の必修科目19単位のうち15単位以上修得していること。

令和3年度入学生適用

実習科目	配当年次	開講区分	履修要件
基礎看護学実習Ⅰ	1	前期	「看護学概論Ⅰ・Ⅱ」の単位修得見込みであること。
在宅高齢者看護学実習	2	前期	「看護学概論Ⅰ・Ⅱ」「高齢者看護学概論」の単位修得見込みであること。
基礎看護学実習Ⅱ	2	後期	「看護学概論Ⅰ・Ⅱ」「基礎看護学実習Ⅰ」「生活援助方法論」「生活援助方法演習」「診療援助方法論」「診療援助方法演習」「看護コミュニケーション論」「看護過程」の単位を修得しており、「ヘルスアセスメントⅠ」の単位修得見込みであること。
小児看護学実習	3	後期	「小児看護学概論」「小児看護援助論Ⅰ・Ⅱ」の単位を修得していること。
母性看護学実習	3	後期	「母性看護学概論」「母性看護援助論Ⅰ・Ⅱ」の単位を修得していること。
成人急性期看護学実習	3	後期	「成人看護学概論」「成人急性期看護援助論Ⅰ・Ⅱ」の単位を修得していること。
成人慢性期看護学実習	3	後期	「成人看護学概論」「成人慢性期看護援助論Ⅰ・Ⅱ」の単位を修得していること。
高齢者看護学実習	3	後期	「高齢者看護学概論」「在宅高齢者看護学実習」「高齢者看護援助論Ⅰ・Ⅱ」の単位を修得していること。
精神看護学実習	4	前期	「精神保健看護学概論」「精神看護援助論Ⅰ・Ⅱ」の単位を修得していること。
在宅看護学実習	4	前期	「在宅看護学概論」「在宅看護援助論Ⅰ・Ⅱ」「終末期看護学」の単位を修得していること。
総合実習	4	前期	3年後期の領域実習の単位を修得し、4年前期に「精神看護学実習」「在宅看護学実習」を単位修得見込みであること。

- 下記すべての条件を満たしていること。
- ①「基礎看護学実習Ⅱ」の単位を修得していること。
 - ②1年から3年前期までの専門基礎科目のうち、「人体の構造と機能」「疾病の治療と回復促進」の必修科目すべての単位を修得していること。
 - ③1年から3年前期までの専門基礎科目のうち、「健康と生活支援」必修6科目のうち、5科目の単位を修得していること。
 - ④1年から3年前期までの専門科目37科目のうち、34科目の単位を修得していること。

臨地実習の進行について

臨地実習は、以下のように1年次から系統立てて行い、学内の講義や演習で学んだ専門知識や技術及び体験を自ら活用し、臨床の場で実践し、知識と実践を統合させることを目的に行います。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年次					↔							
					基礎看護学実習Ⅰ(1週間)							
2年次					↔						↔	
					在宅高齢者看護学実習(1週間)						基礎看護学実習Ⅱ(2週間)	
3年次					↔							
					小児(2週間)・母性(2週間)・成人(6週間)・高齢者看護学実習(4週間)							
4年次必修	↔											
	精神(2週間)在宅看護学実習(2週間)				↔							
					統合実習(2週間)							
4年次選択					↔			↔				
					公衆衛生看護学実習Ⅰ(3週間)			公衆衛生看護学実習Ⅱ(2週間)				

*追実習料が発生する場合があります。

8 試験について

試験には、定期試験・追試験・再試験があります。また、試験に代わるものとしてレポートが課せられる場合もあります。

定期試験

定期試験は、前期、後期それぞれ松山看護学部年間行事予定表で定める定期試験期間に行われます。

平常授業と教室・時限が異なることがありますので、定期試験初日の1週間前までに告知される試験時間割には十分注意してください。

同一科目で複数クラスがある場合は、履修登録したクラスの試験を受験しなければなりません。

受験資格

次のいずれかに該当する者は受験資格がありません。

- 1) 欠席時数が授業時間数の3分の1を超える者
- 2) 授業料等納付金を納付していない者
- 3) 履修登録をしていない者
- 4) 履修途中で受講を辞退した者
- 5) 実習科目の出席時数が所定の実習時数の5分の4に満たない者
- 6) 出席確認において不正行為を行った者

*試験受験後に上記事項に該当することが判明した場合、当該科目の成績は判定しません。

受験上の注意

学生証を持参していない場合は、受験できません。その他受験上の注意事項は、『学生便覧』の「人間環境大学松山看護学部看護学科教育課程および履修方法に関する規程」および「試験内規」をよく読んで、必ず確認しておいてください。

試験当日に学生証を忘れた者は、試験前に事務室（教務課）で仮学生証を発行してもらってください。

追試験

病気や忌引き、交通機関の不通など、以下に示すやむを得ない理由で定期試験を受験できなかった者が、指定された期日までに「追試験願」を提出し、許可された場合に実施される試験です。

- 1) 暴風、大雨その他災害により受験することができなかった場合
- 2) 交通機関の不通、又は延着による場合
- 3) 傷病により受験できない場合
- 4) 忌引の場合
- 5) 公欠（頁32）、又はそれに準じる場合
- 6) 特別の事情がある場合で、教授会で承認された場合

*** 医師の診断書、交通機関の延着証明など、その日時に受験が困難であった理由が分かる証明書類が必要です。**

*** 追試験には所定の受験料（1科目1,000円）が必要となります。追試験による成績は90点(S評価)を最高とします。**

*** 追試験受験時には、追試験受験が許可されたことを証明するために、受験料納付時に発行された「追試験許可証」の提示が必要です。**

再試験

再試験とは、定期試験もしくは追試験を受験して不合格となった者のうち、指定された期日までに「再試験願」を提出し、補講等を受けて許可された場合に受験することができる試験です。

定期試験もしくは追試験を受験して不合格となった科目は、原則再試験の対象科目となります。

*** 再試験には所定の受験料（1科目2,000円）が必要となります。再試験による成績は60点(C評価)を最高とします。**

*** 再試験受験時には、再試験受験が許可されたことを証明するために、受験料納付時に発行された「再試験許可証」の提示が必要です。**

9 成績評価について

成績評価基準

成績の評価は、定期試験、レポートなどによって授業科目ごとに行われます。成績評価基準は次の通りで、成績の評価は評語で通知されます。

評価点	合否等	評語	GP	評価基準
100～90点	合格	S	4.0	学習目標をほぼ完全に達成している(Excellent)
89～80点		A	3.0	学習目標を相応に達成している(Very Good)
79～70点		B	2.0	学習目標を相応に達成しているが不十分な点がある(Good)
69～60点		C	1.0	学習目標の最低限は満たしている(Pass)
59点以下	不合格	D	0	学習目標の最低限を満たしていない(Failure)
試験欠席		E	0	試験不受験、課題未提出により成績評価要件を満たしていない(Withdrawal)
授業放棄		F	0	出席不足等により成績評価要件を満たしていない(Withdrawal)
認定	認定	N	—	本学以外で修得したもので本学が単位認定したものの(Credit given under Credit provision)

成績の発表

履修した授業科目の成績は、「人間環境大学 松山看護学部 年間行事予定表」に記載されている成績発表日に、ポータルサイトで確認できます。また、成績発表日以降に、「学業成績通知書」を配布します。

成績疑義に関する問い合わせ

成績に関する疑義が生じた場合、成績疑義申出期間内（成績発表後、土日祝を除く原則3日以内）であれば、事務室（教務課）にある「成績疑義申出書」にて申し出ることができます。それ以降の質問は受け付けません。

GPA(Grade Point Average)制度

GPA(Grade Point Average)制度は、成績評価に用いられた成績に対応したGrade Point(GP)を用い、履修した科目成績の平均値を出すものであり、アメリカの大学で一般的に行われている世界に通用する成績評価のシステムです。

このGPA制度は、ただ卒業するのに必要な単位を取得するのではなく、学生が主体的にかつ充実した学習効果をあげることを目的として導入しています。また、GPAは卒業までの様々な選考の判断基準となるので、自身のGPAを常に意識し、学修計画を立ててください。

GPAの算出方法

履修登録した科目ごとの5段階評価を、4から0までのGPに置き換えて単位数を掛け、その総和を履修登録単位数の合計で割って算出します。

$$\text{GPA} = \frac{(4.0 \times \text{Sの単位数}) + (3.0 \times \text{Aの単位数}) + (2.0 \times \text{Bの単位数}) + (1.0 \times \text{Cの単位数})}{\text{履修登録単位数}}$$

(GPAの実際の計算例)

科目名	単位数(a)	評価点	評語	GP(b)	a×b
〇〇〇〇学	2	92	S	4.0	8
〇〇論講義Ⅰ	2	85	A	3.0	6
〇〇論講義Ⅱ	2	55	D	0	0
□□学研究Ⅰ	2	70	B	2.0	4
□□学研究Ⅱ	2	62	C	1.0	2
△△基礎実習	4	80	A	3.0	12
合計	14				32

* 計算式の分母には不合格科目を含め、履修登録した全ての科目の合計単位数であることに注意してください。

上記の学生の場合、

履修登録した授業科目の単位数の合計 = 14

(履修登録した授業科目の単位数×当該授業科目のGP)の合計 = 32

$$\text{GPA} = \frac{32}{14} = \underline{2.29}$$

GPAの算定対象とならない科目

- * 成績の評価点が認定となる科目（単位互換履修科目等）
- * 定められた期間に履修取り消しの手続きをした科目
- * その他、卒業要件に算入されない科目

学業成績通知書・成績証明書への記載内容

学業成績通知書には、履修科目全ての評価（S・A・B・C・D・E・F・N）とGPAが記載されます。GPAは、学期毎のGPAと通算GPAの両方が記載されます。

成績証明書には、合格科目について評価のみが記載されます。

GPAによる学生へのフォローアップ

各学期終了時のGPA値2.0未満者にはメンター教員が注意と指導を行い、2期連続して1.0未満で注意喚起後も改善が見られない場合は、学部長より退学勧告を視野に入れた指導を行います。

10 卒業資格、学位について

本学は、看護師に加えて、複数の資格や多彩なプログラムがあります。全ての資格やプログラムの基本は、看護師基本コースです。「6. コースおよび選択強化プログラムの必修科目と卒業時に必要な単位数」（頁46～）の「看護師基本コース」に基づいて必要な科目を履修し、休学期間を除いて、4年以上在学し、「教育課程および履修方法に関する規程」第3条（『学生便覧』参照）に定める所定の単位数を修得した者については教授会の議を経て、学長が卒業を認定します。

なお、卒業が認定された者には、「学士(看護学)」の学位が与えられます。

【卒業時に取得できる資格】

看護師国家試験受験資格

保健師国家試験受験資格（保健師コース修了者）

【保健師免許取得後、申請により取得できる免許状】

養護教諭二種免許

*養護教諭二種免許取得を希望する場合、免許法施行規則第66条の6に定める科目の単位数修得が必要です。

免許法施行規則第66条の6に定める必要単位数と本学部該当科目

免許法に定める科目区分	単位数	本学部該当科目	単位数
日本国憲法	2	日本国憲法	2
外国語コミュニケーション	2	英語 I	2
体育	2	フィットネススポーツ	1
		体育実技	1
数理、データ活用及び人工知能に関する科目 又は 情報機器の操作	2	コンピュータ基礎・情報処理法	1
		保健看護情報学	1

4つの選択強化プログラムは、本学独自のプログラムであり、将来これらの専門領域での看護を目指す人に、より専門的な学びを大学でできるよう配慮したものです。卒業時の資格や学位は、看護師基本コースと同じです。

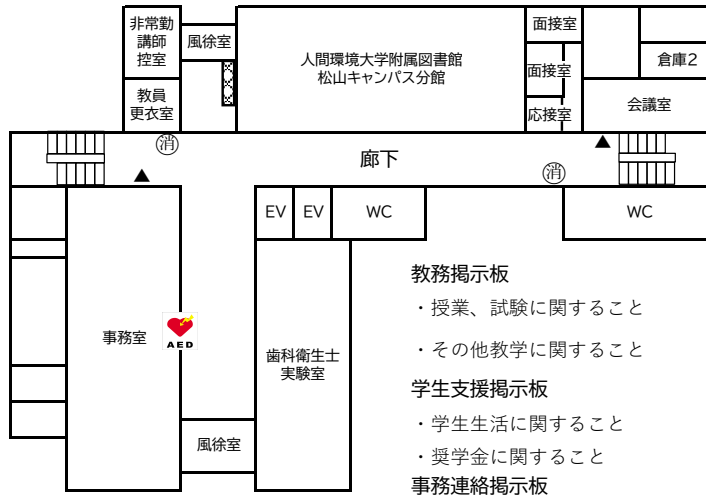
第Ⅲ部

松山キャンパス施設図

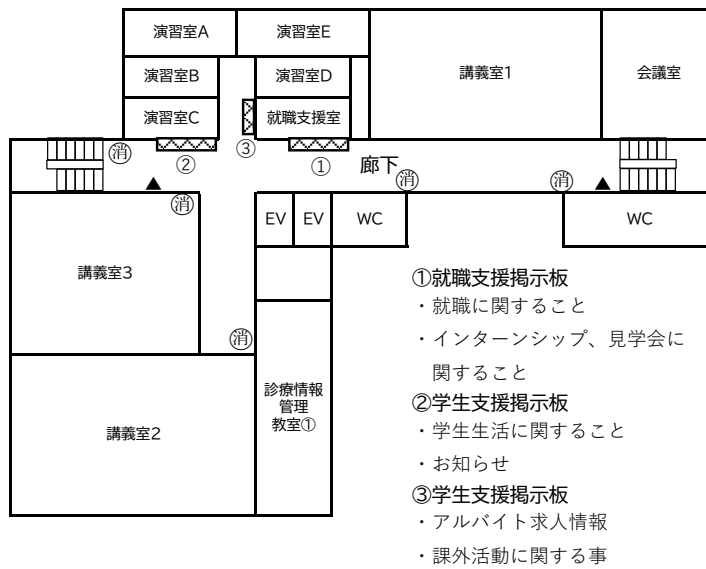
校舎案内図

 :AED
  :消火器
  :消火栓
  :掲示板

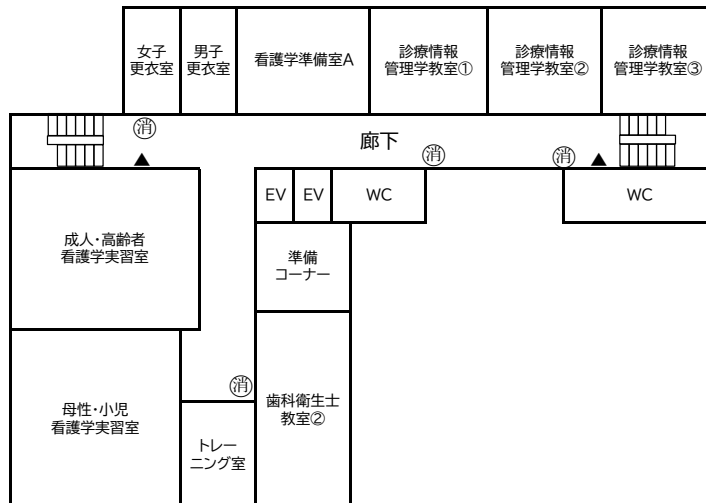
1F



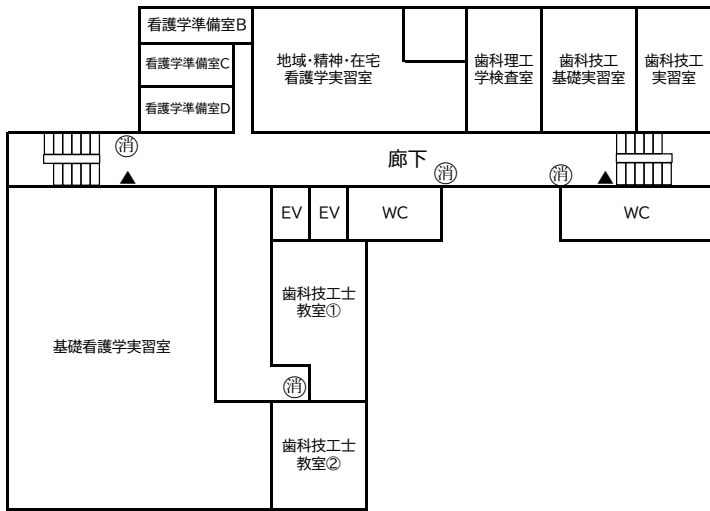
4F



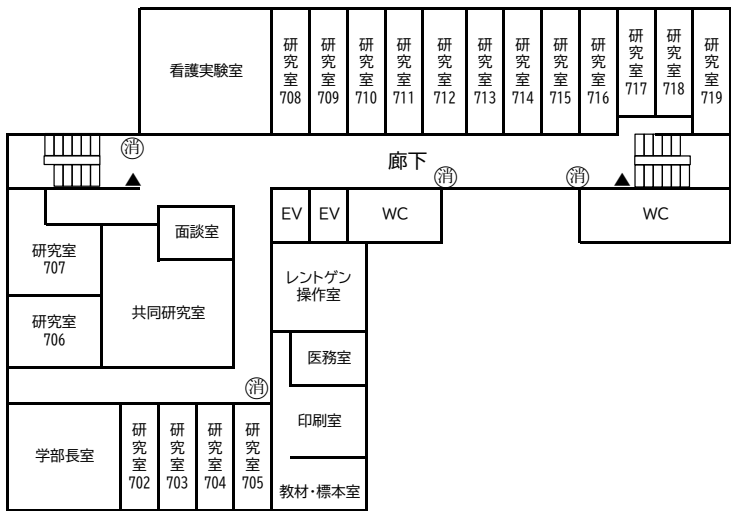
5F



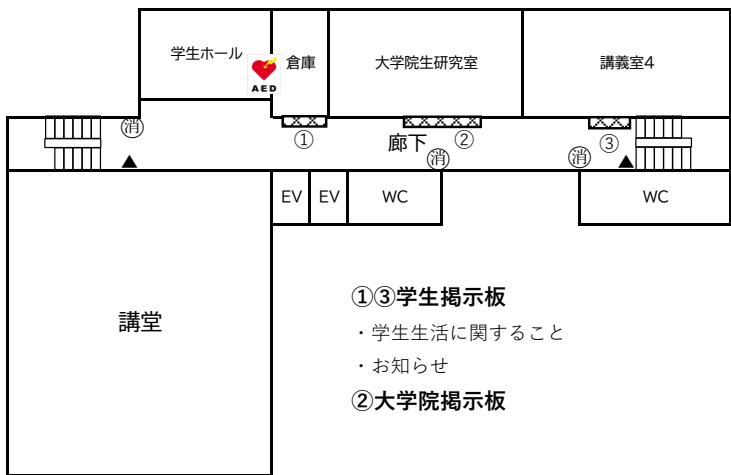
6F



7F



8F



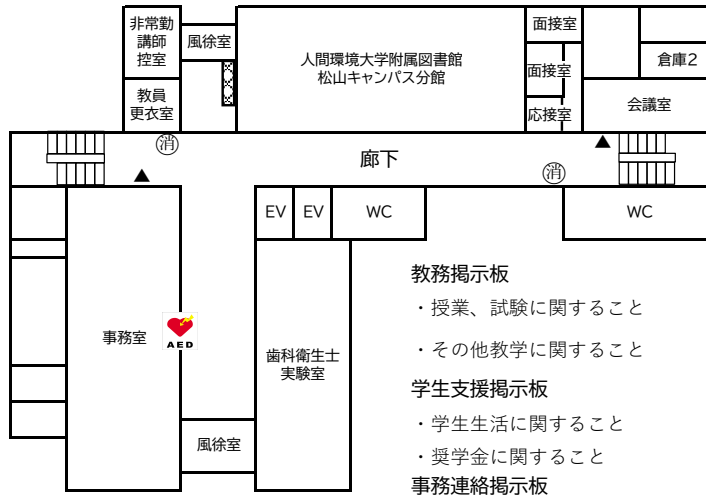
RF

屋上には、カフェ・スペース（学生ホール）があります。

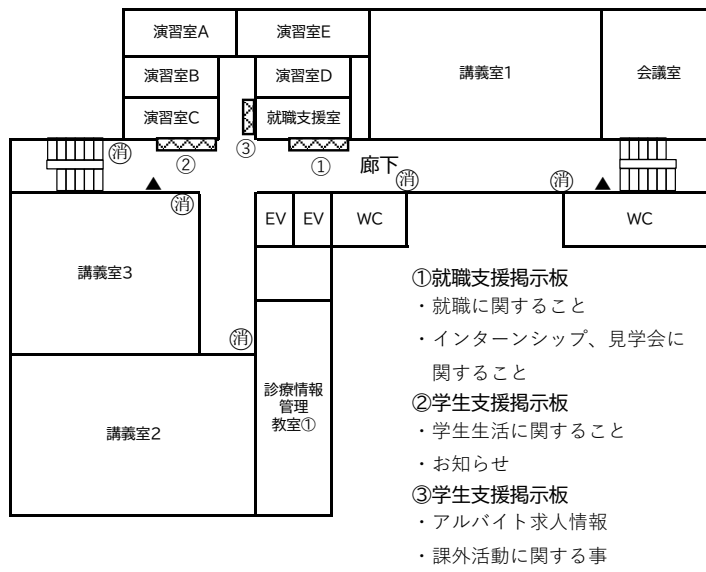
校舎案内図

 :AED
  :消火器
  :消火栓
  :掲示板

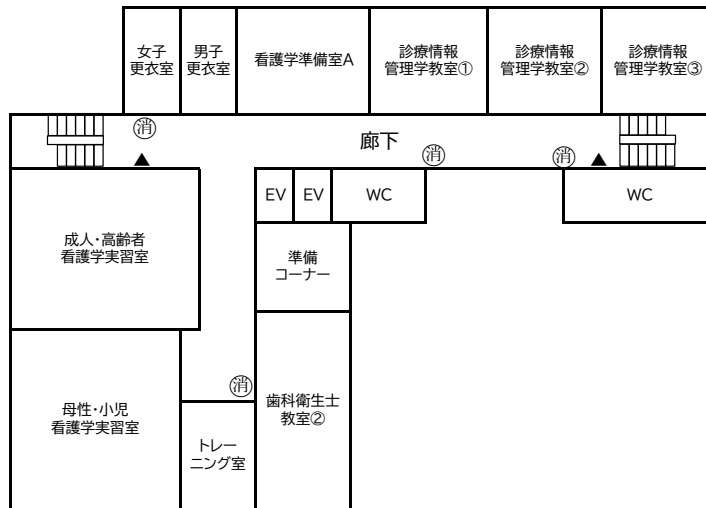
1F



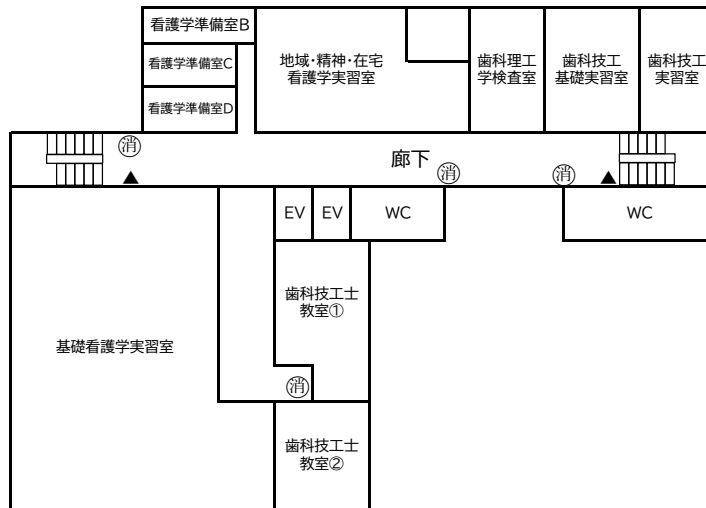
4F



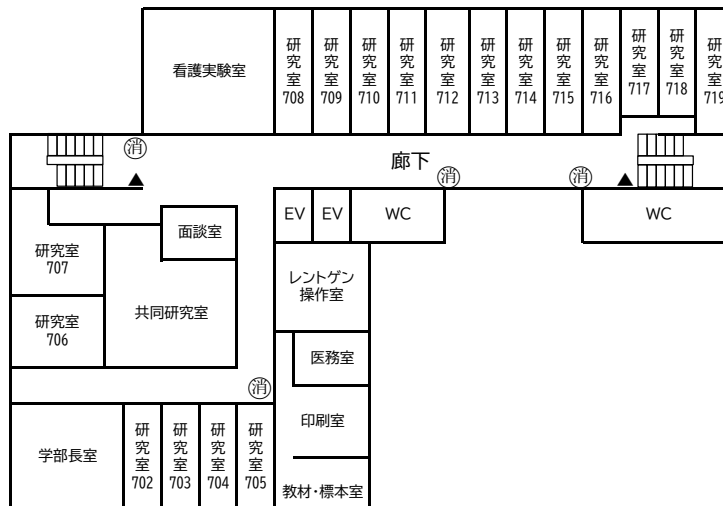
5F



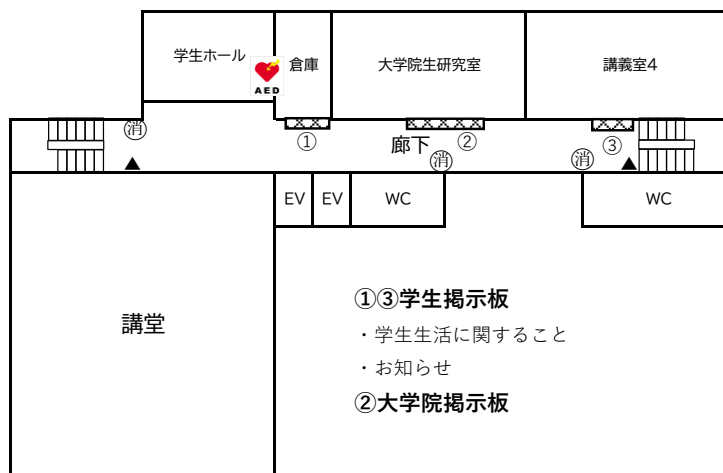
6F



7F



8F



RF

屋上には、カフェ・スペース（学生ホール）があります。